

◆ 2017年激動の時代 老をものともせず、乗り切ってゆきましょう

日本人の心の故郷「縄文」・日本の国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて



須磨海釣り公園から 須磨・明石海峡



薄暮の夕刻 新しい年を迎える神戸の街に 希望の美しい虹がかかりました 2016.12.27



「山は海の恋人」
森の中で 水に溶け込んだ鉄分は
川を下り、豊かな海を育む
たたら山跡 千種吉鍋 荒尾山鉄山跡を訪ねる 2016.7.20.
和鉄の故郷:古代製鉄神 降臨伝承の地 兵庫県千種岩鍋
久しぶりに山中のたたら跡を訪ねました



鉄の起源・日本への伝播の道「Iron Road」がパールを脱ぎ始めた
愛媛大古代鉄研究センターの成果に興味深々です

暖かな年の初め 平和で明るい年でありますよう願っています

鉄」に携わって約50年 70歳を超えましたが、

元気に歩けることに感謝しつつ、まだまだ、好奇心いっぱい。

相変わらず、気の向くまま、足の向くまま元気に 風来坊・Country Walk を楽しんでいます。

物忘れや頭の回転力・俊敏さの衰えはいかんともしがたしですが、多くの人たちに支えられ、

孫たちに振り回されることも多いのですが、家族ともども元気に暮らしています。

皆様のご健康とご多幸を お祈り致します

仲間の元気を活力に!! 無理せず お互い元気にと

本年もよろしくお願い致します

平成29年 元旦

by Mutsu Nakanishi from Kobe

2017 年激動の時代 老をものともせず、乗り切ってゆきましょう

日本人の心の故郷「縄文」・日本の国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて

地殻変動活発化の時期にさしかかた今、現代人が引き起こした地球環境変化による異常気象も加わり、地球上どこにいても 巨大災害がわがにも降りかかる「今まで経験したことのない想定外の災害」と他人ごとではすまされぬ時代

一方、今まで謳歌してきた自由経済の高度成長・高度情報化社会を支えてきた国際金融中心のグローバル化・効率・大量消費は個人から国・地域の激烈過酷な競争を生み、戦争の脅威は一向に去らず、格差の増大と弱者切り捨てによる一握りの富裕層と大多数の貧困層への 2 極分化が進み、出口は見つからず。

そして 先進国は軒並み高度成長から 人口減少を伴う成熟社会へ
情報化社会のほころびが随所にわれわれの目にも見えだし、ますます幸福感が遠のいてゆく。

高度成長期を支配してきた価値観「金」・「中身のない薄っぺらなスピード」はすでに破たん。
新しい時代の価値観の創生が待望されている。

既存勢力への失望感からか 良くも悪くも中間層の不満のはけ口に迎合した強圧指導者への誕生が続き、
グローバル・国際協調の言葉とは裏腹に、大国は利己的な自国防衛に走る。

世界はもう猶予を許さぬ変革の時代へ 大きく舵を切り始めている。日本はどこへ向かうのか
本年は誰の目にもそんな変革の時代がはっきり見えだした一年の始まりである。

年の初め 愚痴は言うまい。でも 明日は我が身。

そんな激動の時代を乗り切ってゆく価値観・エンジンは何なのだろうか？

先が全く読めない混沌 年寄りといえども変革の時代の生き方が問われている。

振り返って現在の日本を見るといまだに高度成長の価値観から脱却できず、相変わらずの頂点迎合の
人任せのその場しのぎの路線に明け暮れる。

- ◎ 昨年末 オスプレーの沖縄墜落事故 そしてその後の米国司令官の沖縄を見下した発言
あの雄弁な安倍総理は、そのさなか沖縄の基地一部返還の式典に沖縄へ行きながら、
なぜ沖縄の人へ オスプレーについてのコメントを一言も発さないのでしょうか・・・
しかも 笑顔で オスプレー墜落の責任者で 沖縄見下し発言のその人と笑顔で握手をしている。
誰が見ても 世界的情勢などお構いなし。日本は米国頼み。 米国支持ほよう祝儀の猛進と映る。
日本の総理大臣の姿勢がこれかと・・・。沖縄を辺境の人としか とらえられぬ姿勢 さびしい限り
明日は我が身。 他人ごとではないと。

「心の痛みも喜びも とともに分かち合う」という日本人の特質「心の多様性」を自ら捨て去ろうとしている
こんな指導層に 変革の時代の舵取りを任せてよいのだろうか・・・・・・。

そんな激動の時代を乗り切ってゆく価値観・エンジンは何なののでしょうか

最近 私がよく口にする「縄文帰り」・「日本人の心」、また、この変革の次世代に新しい顔を見せる「鉄」について
なにか ヒントがないのかと、和鉄の道・Iron Road に記載してきた小文を書き出してみました。

年のはじめ 私の思い。言葉足らずですが、お許しください。

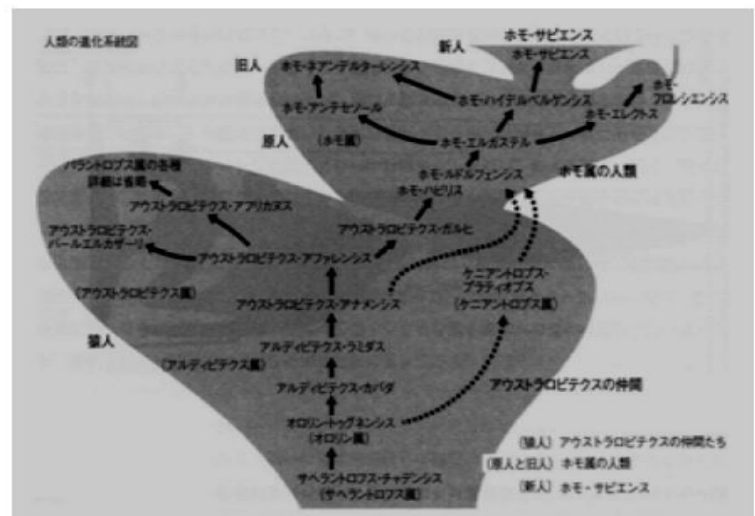
先進国は日本を含め、すべてが 望むと望まざるにかかわらず、高度成長の躍動の時代から
成熟社会・人口減少の「激変の時代」へ大きくカーブを切った
言い換えると人類が幾たびも経験してきた絶滅の厳しい淵に立っているともいえる。

約 70 億人いる現代人のルーツをたどると「我々は約 10 万年前 東アフリカにいた小さな集団の
たった一人の女性の子孫」であることが 最近の遺伝子研究から明らかになっている。

このたった一人の女性の子孫という綱渡りの細い道でつながり、人類は今 約 70 億を超える繁栄を謳歌していること。そして、この間 他の祖先たちは繁栄を極めた幾多の命をつなぎながらも、苦難の道を乗り越えられず、すべて絶滅していることを忘れてはならない。

我々の祖先たちは 地球規模の幾多の苦難を綱渡りのように乗り越えて来た。その力は何にか？

ここに、今 現代人が直面する苦難を乗り越え、生命をつないでいくヒントがある。



人類の進化系統図

【 和鉄の道・Iron Road を眺めなおして 見つけた小文 】



人間とは何か。人間を人間たらしめているもの「分かち合う心・仲間を大切に心通わせる心」

NHK ヒューマン アフリカからの旅立ち ～分かち合う心の進化～ PR コピーより

生命をつかさどる元素文明を支える元素として「鉄」がなければ人類は生きてゆけない
溶鉄の輝き「閃光」と鉄の黒光り「肌光」その輝きの中に燦然と輝く「鉄」と人類の知恵の数々
人類が激変する地球を生き抜いてきた唯一の道・知恵が「他人を思いやる心」

かつて日本には 1万年の長きにわたって平和な社会を持続した形成してきた時代があった
日本人の心のふるさとといわれる「縄文」 そのエンジンが「縄文の心・他人を思いやる心」だった
「鉄」と「縄文の心」 激変 の今 時代を生き抜く唯一のエンジンである

現代社会においてはしばしば「なまっちょろい」と呼ばれ、切り捨てられてきた「心」
でも 一旦危機災害に直面した時には 誰しもがその力強さに心打たれる「心」

「鉄」も今 激変する時代の中で、新しい姿を見せ、新しい指針を示し始めた。
「鉄は国家なり」の「鉄」から「豊かな海を育てる優し鉄」・「地球温暖化を軽減するかもしれない鉄」へ



ヒトと動物を分けるのは道具・言語の発明・火の使用などハード面ばかりが 取り上げられてきたが、それをもたらししたホモサピエンスの行動を本能として備わっている 「仲間を大切に思う心の進化」と「集団の協力」の視点から一つ一つ検証してゆくと、難局を次々と乗り越えていく祖先たちの姿を くっきり浮かび上がってくる。

現代人の直接的な祖先 現生人類・ホモサピエンスが生まれたのは今から 約 20 万年前。

現在約 70 億人いる人類のルーツをたどると、我々は約 10 万年前東アフリカにいた約 2000 人程の集団の中の

たった一人の女性の子孫であることが、最近の遺伝子研究から明らかになっている。
このたった一人の女性の子孫という綱渡りの細い道でつながり、人類は今約70億を超える繁栄を謳歌している。
人類が困難を生き抜いてきた力 それは「仲間を大切に思う心の進化」と「集団の協力」
約1万年の長きにわたって永続した日本の縄文には その実証例 が燦然と輝いている
幼くして歩けぬ障害をもった少女が、年老いるまで 集落の人たちに見守られ、
生活を共にしてきた例が見つかっている。

「心優しき縄文人」「日本人の心の故郷」と言われる所以である。

また、「地球は鉄の惑星」

もし 鉄が地球になかりせば、地球の生命体も生命を維持できず、存在しえない。

動物の血液中の鉄や植物の光合成 そして山海の動植物の生態系も「鉄」により、維持されて
鉄が関与している。

縄文の森を含め、太古の昔から、日本列島の沿岸には 古くから人日により守り継がれてきた豊かな里山・森
があり、最近 特に沿岸の山と海の資源の関係が議論されるようになって、
「沿岸の山や森が豊かな海を育てる」「山は海の恋人」と耳にするようになった。

山に含まれている鉄分が森の植物によって、水に溶けこむ鉄となって、川を下り、豊かな海を育てる。
魚貝や海産物の資源の形成・生態系の循環には豊かな山や森の存在が欠かせぬことが明らかになっている。
ここでも「他人を思う心」・「集団の協力をエンジンに地方自立循環型経済創生の柱として、
豊かな海の資源開発が進められている。

【関連の和鉄の道・Iron Road by Mutsu Nakanishi】

1. 「利他的精神」について 朝日新聞天声人語にこんな記事が・・・
競争社会から成熟社会へ 日本に必要なのは「心の優しさ」では 2014.6.1.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2014htm/2014mutsu/fkobe1406B.pdf>
2. NHK「ヒューマン なぜヒトは人間になれたのか」 NHK 取材班「Human ヒューマン」 2012.4.5.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1204human00.htm>
3. 2016 年年初めに《縄文の心》
世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」の心を考える 2016.1.1.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2016htm/2016mutsu/fkobe1601.pdf>
4. 地球誕生から約46億年 鉄の歴史と役割にびっくり
「岩波の科学ライブラリー「鉄学 137億年の宇宙誌」を読んで 2010.3.5.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2010htm/iron6/1004earth00.htm>

愚痴は言うまい 前向いて
歳をとるとともに 頭も回転せず
スピードについてゆけずですが、 まだまだ元気 好奇心もある
これからも仲間の元気を活力に!! 前向いてと
お互い無理せず元気に よろしくお祈いします

2017.1.1.

from Kobe by Mutsu Nakanishi



新しく塗りなおされた新長田の鉄人28号
原色に近い色に塗りなおされ、こぶしを高く 振り上げる

【From Kobe 2月如月】 春迎え 元気に春を探しに 2017.2.10.

激動の時代 老をものともせず、乗り切ってゆきましょう



寒波も収まり、あたたかな日差しに 須磨の海も輝やき、梅の便りもちらほら
街角をかけて行く子供たちの声に 鳥たちも街に顔を見せ始めました

私の春迎え 節分の鬼

毎年2月が近づくと気になる「鬼」のこと。古代 奉ろわぬ者たちとして「鬼」にされたたたら衆や 山を生業としてきた衆そして辺境の人たち等々。

愛すべき鬼・仲間の鬼たちや開拓神の伝承も日本各地に残る。神になった鬼・神に仕えて、民を助ける鬼もいる。そんな鬼「愛すべき鬼たち」に親しみも感じる2月

もれ聞く暗い話も ふっ飛ばして 今を元気に
平和で明るい年になるように「福は内 鬼も内」!!

ちょっと立ち止まって見ると そんな愛すべき鬼たちの姿も 見えてくる。

スピード・恣意的な噂話に惑わず、ちょっと立ち止まっては・・・

毎年恒例になった節分の鬼たち 私の春迎え 故郷尼崎の大覚寺と神戸長田神社の節分に出掛けました。



毎年節分に演じられる壬生狂言の流れをくむ無言の「大覚寺身振り狂言」2017.2.3.節分

ここ数年 故郷尼崎の大覚寺の身代わりダルマ「昆布だるま」家族の分と仲間の分をを授かりに行く。

老いとともに、仲間のことや先き行きが頭をよぎることも多くなり、今年は特に親しい仲間が何人も加療の生活に入り、「前年の感謝とともに 今年はいつも以上にようけ 頼まんらん」と。

「クリスチャンなのに」とみんな笑うのですが、「神とともにいまして 神によりて自然体で」とお寺も神社もみんなアリです。たくさん頼んで、これで春迎え 元気に前向いてと。

から元気もあるのですが、仲間の会・同窓会・孫の会にも 元気に参加せねば・・・・・・・・・・。





長田神社追儺式 節分の鬼 2017 2017.2.3.

「大覚寺身振り狂言」では、毎年節分にちなんだ演目「節分厄除」・「閻魔庁」や尼崎ゆかりのお能や歌舞伎そして落語にもある「大物之浦」(船弁慶)などが演じられる。今回のお目当ては昨日米朝落語で聞いた「大物之浦」(船弁慶)でした。

また、夕闇迫る永田の森では神々の使いの7匹の鬼が、松明の炎で種々の災いを焼き尽くし、太刀の刃で寄り来る不吉を切り捨て、天下泰平・家内安全・無病息災を願って、春が再び巡り来ることを喜び祝う。

メタボ・成人病値上昇の検診結果に風邪もこじらせた散々の年初め。

「仲間にも思いをはせつつ、から元気も糧に、好奇心いっぱい 元気に前向いて!!」、
しっかり この激動の時代を生き抜かねば・・・と。

◎ アメリカ トランプ大統領の政治にとまどっています

日本もそれに染まるのか・・・・・・・・

激動の時代 刹那のSNSは本当に民意ツールなのか?? SNSは「恣意に満ちた噂話」の数多し

うわさ話の民意を武器に振り回す政治のこわさ 今一度立ち位置をしっかりと

トランプ新米大統領 揶揄してトランプ「新米」大統領というそう。でも 世界の非難を浴びつつも、「アメリカ ファースト」の大国主義と権力を手に入れ、横暴・聞く耳持たぬ仲間オンリーの政治が世界を震撼させている。

アメリカの低所得ブルーカラー層が街で目にする光景 それに火をつければみんな燃え盛る。火種はいたるところ。

頼りとするバックは「ツイッター・SNSで拡散する民意」。本人ばかりでなく、ツイッター等のSNSにはプロガーと称する恣意的な記事をまき散らし、それで収入を得ている輩がゴマンといえるのは周知のとおり。

誰もがあおりの極意を知ればそんな噂拡散のプロガーに。トランプ大統領とその側近たちはそんなプロ。

今の高度情報社会を席卷するSNS。

「噂のこわさは誰も知っている」。でも SNS のボタン一つ押すことがそんな噂話をますます拡大し、收拾がつかなくなることに誰も気が付かない。誰もインターネット長者・大企業になったプロガーの存在・多さに注目しない。

権力を得ようとする者が、そんなSNS・「うわさ」の広がりを知り、利用し始めた。うわさはうわさと呼ぶ。

SNSはそんなうわさの怖さをはらんでいる。誰もが、加害者に一枚かんで、また、被害者になり、勝者はごく一部の仲間内だけ。そして、うわさの広がりの前に立ち向かう武器はない。じっと過ぎ去るのを待つだけとなる。

翻って、今の日本の政治を見ればどうか・・・・・・・・。

誰も言わないが、今の安倍自民党政治はまさにトランプ大統領そのものと映るのですが、どうでしょうか・・・。

トランプ大統領が世界から多くの批判を浴びる中、まったく発言の一つもせず、立ち位置を明らかにせず、仲間を引き連れ、トランプ大統領とゴルフ・会食三昧の首脳会談。トランプ大統領との絆を世界にアピールするという。

まさに同志的絆構築としか言いようがない。それならそれで、なぜ国民や世界にそのことをはっきり宣言しないのか・・・。

日本はアジアの孤児・世界の孤児。本人たちは 得意満面で帰ってくるだろうが、世界は日本の金・技術に媚びることはあっても 信用は撃墜だろう。東京一極集中。大企業・金融中心の仲間内政治。特定バラマキのアベノミックスのトリクルダウンはいったいどうなったのか・・・・・・・・。地方はますます疲弊し、先が見えない。

世界が格差増大是正へ大きく軸足を移す中 日本はまだ旧態依然の金融・ハコモノ政治を進める。

日本は一体どこへ向かうのか・・・・・・・・

愚痴は言うまい。でも この混沌・激動の中 先が見たいと思うのは私だけでしょうか・・・・・・・・

2017.1.5. 神戸からニュースを眺めながら Mutsu Nakanishi

【From Kobe 弥生3月】こちよい風に 春が生まれてる神戸の春を届けます

スピードを上げて春が広がってゆく。

早く更新しようと思いながら、3月も10日更新になってしまいました。

1. 弥生3月 神戸の春便り こちよい風に 春が生まれてる

2. 《写真ファイル》 尼崎港周辺の工場街の夕・夜景を見に行く

かつて阪神重工業を支えた「鉄の町 工都尼崎」 そのにおいが残る工場街

その歴史 そして産業遺産をもっと大事にしてほしいなあと。

1. 弥生3月 神戸の春便り こちよい風に 春が生まれてる



嵯峨山の北斜面の林の中に
早春そと風を出す風車
2017.1.26.



春の陽光に照り輝く須磨の海 筏の上では「須磨海苔」の採取もはじまりました。2017.2.15.



春の霞が漂う幻想的な明石海峡春景色 2017.3.4.午後 横尾山の枝尾根より

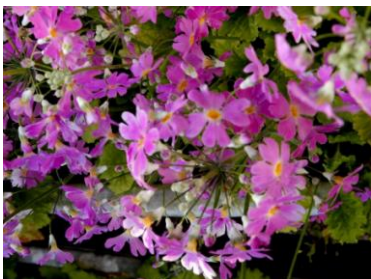
春の海終日（ひねもす）のたりのたりかな 与謝蕪村が読んだという須磨の海

春の光が降り注ぐ養殖筏では 名産「須磨海苔」の摘み取り作業も始まって 海峡に春の霞がたなびき

また陽光に光り輝きながら ゆったりと時が流れゆく 美しい海峡の春景色が撮れました



春到来の定点の一つ近くの神戸総合運動公園の丘の上では菜の花が満開に 2017. 2. 21.



花畑01 2017.2.26.

2017.2.26. 花畑

はなかんざしの可愛いチビさん どこから来たの♪

思わず歌を口ずさむ 春の庭先を華やかにしてくれるサクラソウが 我が家の庭でも

海峡に春の霞がたなびき 陽光に光り輝きながらゆったりと時が流れゆく

「春の海終日（ひねもす）のたりのたりかな」と与謝蕪村が読んだという春の須磨の海。

また、神出の里雌岡山や須磨山上梅林の梅だより。そして近くの神戸総合運動公園の丘では菜の花が満開に。雑木林や湿地には 野鳥たちが姿を見せ、真っ青な大空を渡る鳥たちの姿も。

庭先では 待ちかねたように春の草花が咲き始め、一気に華やかに 生まれた春がここかしこ。



冬あやめがこんなに美しく



白いエンドウとツタンカーメンのママの花
角先を通る人も楽しみに 今年もママがたくさん取れるのを期待



孫たちが駆けてゆく伊川谷 森本さんのハウスでは 春待ちかねての味覚イチゴがたわわに。朝採れの甘い大粒のイチゴが魅力 香港にもすでに出荷したしたと聞く



朝採りの甘いイチゴ
うれしい春一番の味覚。
毎年のことながら
うれしい春の訪れです。

神戸の春の訪れを告げる風物詩「いかなごの新子漁」は
昨年に続き、大阪湾・播磨灘とも解禁が遅れ、
3月7日解禁に。大阪湾の漁は今年も不漁で、
地球温暖化による夏の水温上昇が切実に。
でも待ちかねていたいかなごの新子。
家内は買い求めるのを思案しながらも
3月9日我が家の食卓に初登場。
明るい声と笑顔に いよいよ春本番。



行動範囲は狭くなってきましたが、まだまだ元気
相変わらず 元気に近くの丘や里歩き
健康 walk を続けています。

2017.3.10.

From Kobe Mutsu Nakanishi

今できることを 精一杯
無理せずゆっくりと
好奇心さえあれば・・・と前向いて

まだまだ元気 好奇心はある
仲間が頼りですが、元気に「前向いて」
今できることを精一杯

お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

2. 《写真ファイル》 尼崎港周辺の工場街の夕・夜景を見に行く 2017.2.19.

かつて阪神重工業を支えた「鉄の町 工都尼崎」その匂いが残る工場街

その歴史 そして産業遺産をもっと大事にしてほしいなあと。 by Mutsu Nakanishi



1. 元気をくれた故郷尼崎工場街の四角い大煙突

2. 尼崎港周辺工場街・尼崎港閘門・尼ロックの夕景

3. 尼崎の工場夜景 大浜 日油(旧日本油脂)工場の夕・夜景

最近高校生の孫娘が「尼崎の工場夜景」の写真撮りたいので連れてゆけという。

私にとって、尼崎の工場地帯はお手の物。

でも尼崎の工場夜景という気にして眺めたこともなし。

ちょうどいい機会と車が少ない日曜日の夕方、家内の車を足にして、デジカメ片手に孫娘をつれて尼崎港界隈の工場街や運河沿いを歩きました。

私も興味津々で、今の尼崎の工場街の写真を撮りましたので、いくつかご紹介。



尼崎で育ち、勤めも尼崎だった私。

かつては工都「尼崎」・「鉄の街」そして「阪神工業地帯の中核」などと言われ、その一翼を担っていると思っていた時代もありましたが、最近尼崎に行っても、そんな話を耳にすることも ほとんどなくなりました。

新しい街づくりが盛んに叫ばれているなかで、市役所の職員までもが、尼崎戦後の発展を封印し、工都と公害は禁句のように言い、寂しく感じたことがある。

しかし、最近、工場の夜景に興味を持つ若者が増え、尼崎の工場夜景も、もてはやされるようになってきて、ちょっと風向きが変わってきたのかなあ・・・と思っています。

なお、尼崎沿岸の工場地帯や尼崎ロックなどの地理の様子については下記に示しました home page 記事で 2009 年にご紹介していますのでそちらをご覧ください。



参考 2009 年風来坊・Country walk by Mutsu Nakanishi

《2月 陽だまりハイク》 工都 尼崎 を支えた「尼崎港閘門（尼ロック）」Walk. 2009.2.4.

<http://www.infokkna.com/ironroad/2009htm/iron5/0903amrk00.htm>

阪神重工業を支えた「鉄の町 工業都市尼崎」その歴史そして産業遺産をもっと大事にしてほしいなあと。

1. 元気をくれた故郷尼崎工場街の四角い大煙突

尼崎の工場地帯にある四角の大煙突 見上げる堂々とした姿に元気をもらう

かつて工都「尼崎」の象徴として、「南の空にクモクと噴煙をあげる大煙突が幾本も林立する姿」

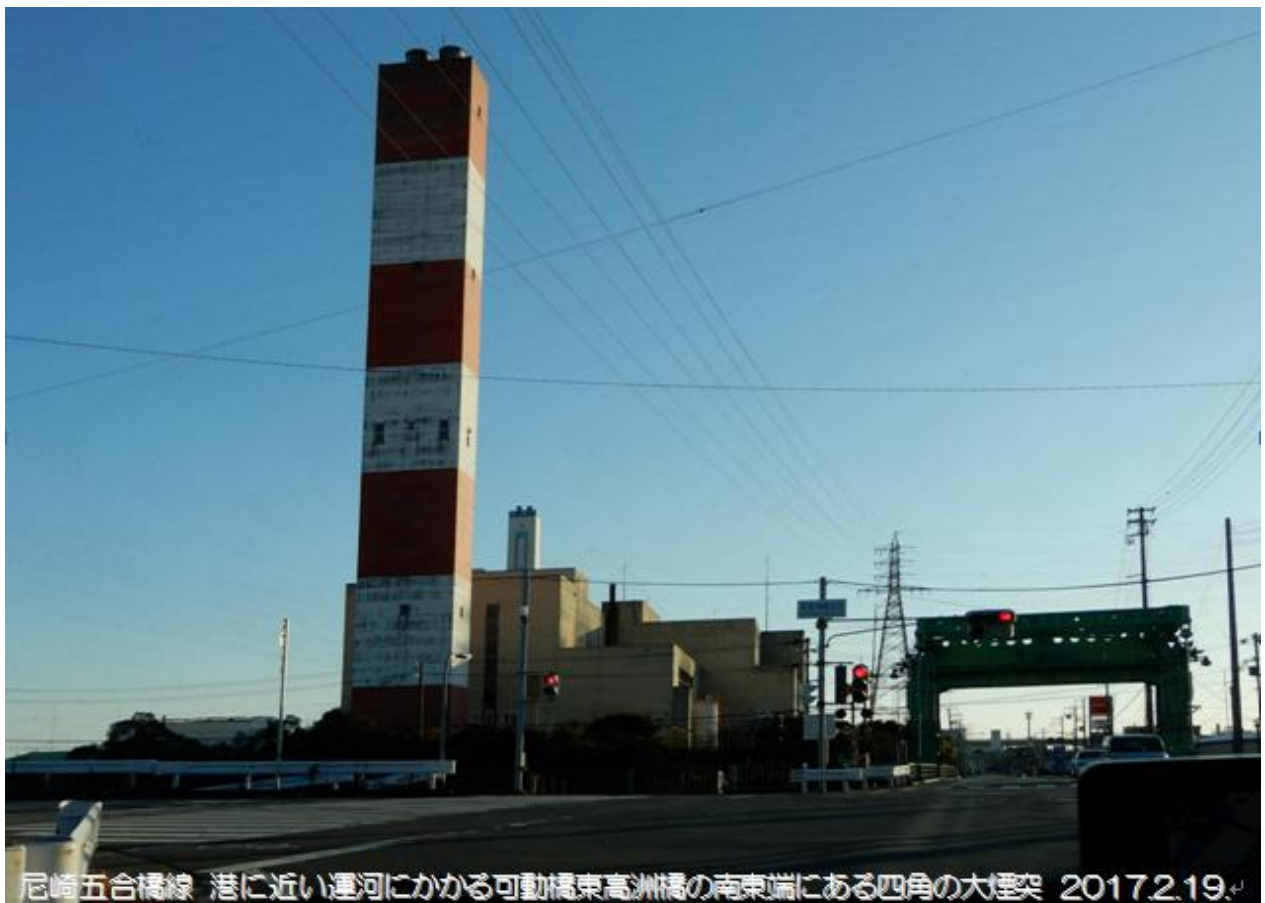
尼崎の南の空にそんな煙突群がみられる姿がなくなって、寂しく思っていました、

工場が立ち並ぶ五合橋筋の港の運河にかかる東高洲橋の際に、堂々と立つ四角の大煙突。

そのたくましさは あたらしいクリーン尼崎の象徴か・・・

元気を掻き立てられ、煙突群がなくなって 寂しいとは もう言うまいと。

阪神尼崎駅からまっすぐ南へ尼崎の工場地帯へ延びる五号橋線 この道は高度成長の時代の大動脈。
正面には林立化する大煙突が煙をモクモクと吐き、工場へ通う人たちが溢れかえった道。
そんな工都「尼崎」の姿が消え去ってもう久しく、尼崎の南の空に寂しさを感じることもある。
この五合橋線港近くの工場街の運河にかかる今も現役の可動橋があり、
その橋の南東角に 真っ青な空をつけ抜けるかのように 堂々と一本の四角い大煙突が立っている。



尼崎五合橋線 港に近い運河にかかる可動橋東高洲橋の南東端にある四角の大煙突 2017.2.19.



2. 尼崎港周辺工場街・尼崎港閘門・尼ロックの夕景



3. 尼崎の工場夜景 大浜町 日油(旧日本油脂)工場の夕・夜景



【From Kobe 2017.4 月】 2017 年 4 月 春うらら 待ちかねた春到来 神戸春便り

1. 2017 年 4 月 春うらら 待ちかねた春到来 神戸春便り
2. 森友問題ぶれている国会の「忖度」論議に 縄文の他利の精神を重ねて



地球温暖化の影響か 神戸の春の風物詩 いかなぎ漁が不漁で、街の話題にも上らずでしたが、春うらら 陽光に輝く須磨の浦では 名産「須磨海苔」の摘み取り作業が真っ最中 街には ジャズが流れ、街歩きを楽しむ人の笑顔がここかしこ 桜の開花が遅れ、やきもきしましたが、4月4日開花。 待ちに待ったうれしい春の到来です。

野山も里も草木萌え 生命観あふれるうれしい季節

街には新しい門出の若者たちの華やいだ声が響く 新しい出会いと出発に日々あらた 若者たちに「カー杯飛び出せ!! 」とエールを送りつつ、 好奇心もまだ旺盛 老いの毎日を元気に前向いて!! Stay Yang Day!! と



4 月 16 日 イースター・復活日 がやってくる。「神とともに いまして」の思いも 日々新た

ちょうど庭では家内が種から育てた「アーモンド」の木が、久しぶりに花をつけ、アーモンドの香りが漂う春

厳しい時代に老いゆく中で、アーモンドの花言葉「希望」「愛」「優しさ」はうれしい。

病気克服や幾多の困難の中にある仲間や 多くの人達に思いをはせつつ、 わが身の今を感謝し、世界平和 そして迫りくる老いに 今を元気にと祈る。

4月16日 イースター・復活日

花の香りが漂う春 胸膨らませ、 神共にいまして わが道を前向いてゆく

70の齢を越えて 思いは一つ ただひたすら 希望の明日を信じて 世界平和を願いつつ、今のわが身に感謝し、 家族・仲間 そして世界の人々に思いをはせています

今春庭で花を咲かせた「アーモンド」の花



アーモンドの花の香りが漂う春 花言葉は「希望」「愛」「優しさ」

Happy
Easter
2017



まだまだ元気 好奇心はある 仲間が頼りですが、今できることを精一杯 お互い元気で乗り切って行きましょう 体を大切に！ 今健康ならそれを維持し、 悪いなら、改善に努めそれが無理なら、助けを求めましょう。 ジョージ・カーリン「老いを楽しく」より



2017.4.5. Mutsu Nakanishi from Kobe

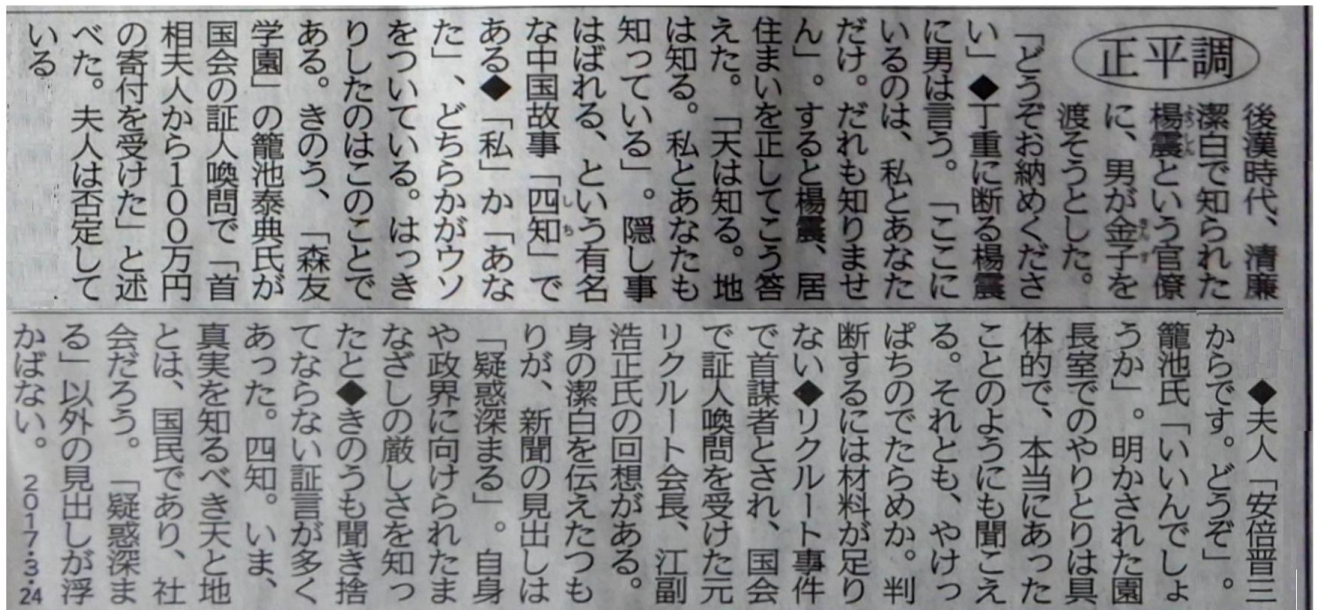
好奇心もまだ旺盛 Stay Yang Day!!

野山も里も草木萌え 生命観あふれるうれしい季節 お互い無理せず、元気に前向いてと。

2017.4.5. Mutsu Nakanishi from Kobe

2. 森友問題ぶれている国会の「忖度」論議に 縄文の他利の精神を重ねて

神戸新聞 2017年3月24日朝刊「正平調」



森友問題で「忖度」という言葉が、頻繁に出てくる。

国語辞典を引くと「忖度」とは漢和辞典によると「他人の心をあれこれと推し量る」という。

辞典に書かれた「忖度」の意味を見ると

「忖度」と日常耳にする「おもいやり・おもいやる」とは ほぼ同義とでもいえるように私にはみえる。

私は「他利の精神」が生きづく「縄文」を「日本人の心のふるさ縄文」「人をおもいやる心の縄文」などとよく紹介してきましたので、最近の政治の世界での「忖度」にはどうも腑に落ちない。



もし、同義ならば「忖度」などむづかしい言葉を使わず「おもいやり」と言葉を置き換えてみると、森友問題の発言ちして 国会議員が使っている「忖度」に大きな違和感がでる。そして その中味がよく見えてくる。

「忖度」発言の中に 本来含まれねばならぬ「他利」の精神が全く見えないのである。

安倍総理・自民党が「忖度はなかった」と答弁する。中味を「おもいやり」とすれば なんとおかしいことか……。森友問題そのものは「おもいやり」「忖度」の土俵で 議論されるべき事象ではないのである。

政治家はなにか やましいときに限って、むづかしい言葉を使う。

今回も「忖度」など聞きなれぬ言葉をめっちゃやたらに使い、「忖度があった」「忖度がなかった」という。

彼らの論拠を考えると彼らの「忖度」とは「利益供与」という言葉と置き換えるのが正確なのだろうか……。

うしろ暗さを隠そうとする国会議論。それだけやましいことが後に隠れていると見える。

不自然さと傲慢さがあまりにも露骨で、目を覆いたくなる。

時を同じくして 肩を痛めた稀勢の里が優勝をかけて戦った 14日・15日の取組のTV 画像。どんな印象をもたれたでしょうか？ 誰一人「(いわゆる)忖度が働いた」などという人はなし。みんなハッピーな気分になって喜んだのでは。でも 考えてみれば、取組の情勢からすれば、「忖度が働いた」などといちゃもんが付きかねぬ環境なのだ。

14日 土俵際 前へ出て、押し出した鶴竜が稀勢の里が、土俵から落ちぬよう体を支えた姿

それこそが「おもいやり・真の忖度」だと写る。。

15日の照の富士の一番も 両者思い切りのぶつかり合い。ややこしいことを感じる暇のない相撲だった。

政治家の「忖度」とは やましきことと感じているからこそ、この言葉にかけているとみた。

使っている本人たちが この言葉で言おうとしていることは、本論とは別に、

何が何でも「利益供与がなかった」と言いたいのだが、正面からそれが言えず、隠したいのだと映って見える。。

それこそ「利益供与があった」と言っているようなものだ。

おおよそ「忖度」の言葉とは かけ離れた場面での使われ方を誰も指摘せず、「忖度・忖度」と言っているようだ。

政治家やマスコミ・芸能人が出てくる場面で、よく見聞する下記の言葉にも同じニュアンスを感じることが多い。

「あなただけに特別に・・・・・・」「(政治家・マスコミ・芸能人)の特権で・・・・・・」などと。

私自身もこれを言われたことが、何度かあるのですが、状況が許されれば、これを辞退することにしている。

まったく「おもてなし」の心を理解せぬオリンピック招致活動で使われた「お・も・て・な・し」の違和感もそうだ。

これらの裏には すべて相互利益の行動が隠されていて、狭い仲間意識・村社会の構図が隠されている。

まだまだ日本が未成熟な社会であることを思い知らされる事象にみえる。

昨今のアメリカ トランプ政権も同じで、安倍総理とトランプさんが近いのも そんなつながりか・・・・・・。

昨今のそんな「忖度・おもいやり」の使われ方とはかけ離れて

約1万年もの長い永続社会を築いた「日本の縄文社会」の精神が、「他利」「おもいやり」「(真の)忖度」であり、
また、人類が幾多の困難を克服して 生き延びてきた精神がまさにここにあった。

今世界で 日本の縄文へ目が注がれている。

今の政治家たちの薄っぺらな「忖度」論議には そんな広い心もなく、自己の利益に奔走す姿が見え隠れする。

森友問題 「忖度を受ける側」も「忖度した側」も 袖の下から「利益供与」が大きくのぞいている。

本来 この問題の本質を考えると この問題について、「(真の)忖度・おもいやり」が入る場面でないことは明白。

それだけに声高に「忖度」を使う政治家に後ろめたさがついてまわっていると感じるのは、わたしだけか・・・・。

勝手な年寄りのボヤキと うつるだろうなあ・・・とおもいつつ ついブツブツ。

「日本人の心のふるさと 縄文」縄文の「他利・おもいやり」の精神に今こそ日本人みんなに気づいてほしい。

また、日本人の心の故郷 縄文を世界の人たちに知ってもらいたい

一万年も平和で豊かな生活が続いた 世界に類のない日本の「縄文」そのエンジンは「他人を思いやる心」

北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に

「和鉄の道・Iron Road」 by Mutsu Nakanishi >>

日本人のふるさと 縄文 縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる

<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm>

1万年も続いた世界にも類例のない平和な永続社会

その原点には何があるのか… どのように映るでしょうか・・・



2017.3.24. from Kobe Mutsu Nakanishi

【from Kobe 薫風 5月 新緑の便り】

1. 薫風5月 新緑の神戸便り
2. 5月3日 憲法記念日に 平和憲法と立憲主義
3. 「いいから いいから」長谷川義史の世界展の紹介

1. 薫風5月 新緑の神戸便り



桜便りの終わりと共に、西神戸の野山では一機に芽吹き、あっという間に新緑に
刻々変わりゆく緑の中 ピンクのミツバツツジと石楠花が今満開に

2017年 薫風 5月 ほのかな香りを漂わせ、心地よい風が吹き渡る
野山も街も 生命観あふれる うれしい季節
おいしい風を 胸いっぱい吸い込んで、さあ! 飛び出そう!!



須磨アルプスの北側に広がるニュータウン 西六甲縦走路 スマアルプス 東山より



新緑の季節 活気にあふれた営みがここかしこ 眼を凝らしての街歩きも また楽し
須磨・名谷神戸総合運動公園他でのスナップ

2017年 薫風 5月 新緑の候 いかがでしょうか・・・

葉を揺らす「新樹風」・青葉の間を吹く「青東風」のことばもあると聞く
桜が散る、西神戸の野山では一機に芽吹き、あっという間に新緑に。
刻々変わりゆく緑の中 ピンクのミツバツツジと石楠花が今満開に
ほのかな花の香りを漂わせつつ、心地よい風が吹き渡る
野山も街も 生命観あふれる うれしい新緑の季節
活気にあふれた営みがここかしこ 気分も爽快 晴れやかに
眼を凝らしての街歩きにも もってこい。
おいしい風を 胸いっぱい吸い込んで、さあ! 飛び出そう!!



. 2017.5.1. from Kobe Mutsu Nakanishi

2. 5月3日 憲法記念日に 平和憲法と立憲主義

憲法改正論が日増しに高まり、「平和憲法」が葬り去られようとしている。

現自民党政権の理念も何もない憲法改正への横暴ぶりは目に余る。

憲法改正が思いどおりに行かぬと見るや、今度は大学授業料の無償化を憲法の条文に織り込むという。

金でほったたけをたたく現政権のやり方そのもの。現政権の何が何でも憲法改正するという横暴振りが露骨に見える。

一般人に迎合しつつ、義務教育と高等教育・大学教育の違いをおおひ隠し、大学支配をも強めることができる現政権にとっては一石二鳥の策とみえる。一見公平に見えるが、格差を是正せず一律の無料化はさらに格差を助長する。

口では「立憲主義」「積極的平和主義」というが、その実 中身は完全に蔑ろ。最近の政治の実態を見れば明白。

そもそも「積極的平和主義」などというものもおかしな日本語。 平和主義にそんなものはないのである。

現行の平和憲法は立憲主義をとっているが、立憲主義とは権力の行使を憲法で縛る、コントロールすること。すなわち、立憲主義とは、国家権力を憲法で縛るシステムのこと。個人の基本的な権利が保障され、個人の権利自由が侵害されないために、この立憲主義のシステム「法の支配」が確立されているのである。

現政権の政治の姿勢は 立憲主義を大切にしていると見えるであろうか……。まったく破廉恥極まりなし。

ほかの人の目を通さずに 自分の目で現政権が改正しようとする条文案を読めば、その意図がはっきりする。

今日増しに日本が攻撃されるという戦争の危機が迫っているが、これとても 米トランプ政権と運命共同体をしゃにむに推し進める現政権が作り出したものと言えなくもない。

人類が幾多の絶滅の危機を乗り越え、現在の繁栄を勝ち得たのは唯一「利他を思いやる心」にあったことを歴史が示していることを忘れてはならない。 戦は戦を呼び、ついには絶滅していった歴史は死屍累々である。

一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会。そのエンジンは「他人を思いやる心」日本人の心の故郷 縄文である。

また、縄文までさかのぼらなくても
「戦後70年 平和憲法の下で日本
は繁栄を築き上げた」燦然と輝く事実
である。

現政権・憲法改正推進者たちは今なぜ
こんなに火急に平和憲法をかえねば
ならぬのだろうか??



安里有生／詩 長谷川義史／画

へいわって なにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、
よなくにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

一般人・市民として 自分の目で見て
確かめることが 本当に必要になっている。
小学生安里有生さんが、沖縄平和式典で朗
読した自作の詩「へいわってすてきだね」
が、心に強く響く。

平和憲法は日本の柱 平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう!!

戦後70年を生きてきた一人として、
年寄りのたわごとと言われようと
若い人たちに伝えねばと。

2017.5.3. 憲法記念日に

by Mutsu Nakanishi

安里有生／詩 「へいわって すてきだね」全文

2013.6.23. 沖縄全戦没者追悼式で 1年生の安里有生君が朗読

へいわって なにかな。
ぼくは、かんがえたよ。
おともだちとなかよし。
かそくが、げんき。
えがおであそぶ。
ねこがわらう。
おなかがいっぱい。
やぎのんびりあるいてる。
けんかしてもすくなくなおる。
ちょうめいそうがたくさんはえ、
よなくにうまが、ヒヒーンとなく。
みなとは、フェリーがとまっていて、
うみには、かめやかじきがおよいでる。
やさしいころがにじになる。
へいわっていいね。へいわってうれしいね。
みんなのころから、
へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい
「ドドーン、ドカーン。」
ばくだんがおちてくるこわいおと。
おなかがすいて、くるしむことも。
かそくがしんでしまつて なくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。
このへいわが、ずっとつづいてほしい。
みんなのえがおがずっと、つづいてほしい。

へいwnaかそく、
へいwnaがっこう、
へいwnaよなくにじま、
へいwnaおきなわ、
へいwnaせかい、
へいwnaってすてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくように
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

3. 「いいから いいから」 長谷川義史の世界展の紹介

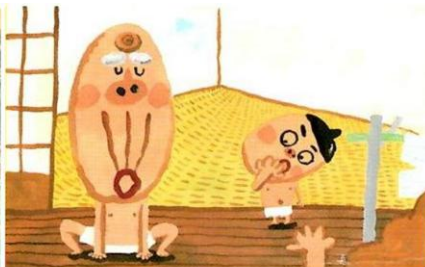
TV「ちちんぷいぷい」の「とびだせ えほん」で 街歩きをしながら、出会った人や風景 をそのままスケッチする絵本作家の長谷川義史さんの街歩き。ふっと忘れていた街の一場面を見事に写し、呼び起こしてくれる。気楽な優しい語り口で 街の人に溶け込んでゆく姿に人柄と共に「こんな街歩きをしたいなあ〜!!」といつも笑顔に。その余韻はさわやか。私にはないキャラクターである。

その絵本作家 長谷川義史さんの絵本原画展が 明石で今開かれている。

「いいから いいから」と 何事にもニコニコ 語りかけてくれる世界は平和と優しさそのもの。展覧会も絵本そのもの。見ている人もみんな笑顔で楽しんでいる。絵とともに横に書かれた文章に思わず、読み聞かせの世界に引き込まれてゆく。楽しい絵本を原画で読め、また いろいろ楽しい場の設定も……。こんな楽しい展覧会久しぶりでした。雰囲気伝われば……。 また、街の本屋で長谷川さんの絵本 手に取っていただければ。そんな長谷川さんの絵本の世界の展覧会 おすすめです。代表作「いいから いいから」のほか絵本の題名からも そんな世界の楽しさが見える



「おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん」



「いいから いいから」



「てんごくのおとうちゃん」



「おかあちゃんがつくった」



「だじゃれ日本一周」



「大阪うまいものうた」



「へいわってすてきだね」



「ちちんぷいぷい とびだせ! えほん 神戸北野」



「大阪うまいものうた」

「いいからいいから」長谷川義史の世界展 絵本原画
「いいから いいから」長谷川義史の世界展紹介パンフレットより



へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわろう。おなかがいっぱい。やぎのんびり
あるいてる。ちょうめいそうがたぐさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

「へいわってすてきだね」の絵本 小学生安里有生さんの平和式典での朗読に感動して、私のHPのtop pageに毎度掲載されている絵。これも長谷川さんの挿絵。この詩を読んだとき、そして、取材に波照間へ安里さん親子に会いに行ったときのエピソードも 絵本とともにこの展覧会にありました。

絵本ということもたちのものという考えもありますが、どちらが主役かわかりませんが、絵とともに添えられている短い言葉にもほのぼのと感動する。「いいからいいから」「ごらくごらく」と。

高校生になった孫娘が幼稚園・1年生の孫によく絵本を読んでやる。実にうまい。思わずひきこまれ、感動することがある。

「読み聞かせ」の世界というそうですが、インターネットの中にもたくさん長谷川さんの絵本の読み聞かせがアップされている。そんなサイトがたくさんあるので参考に。

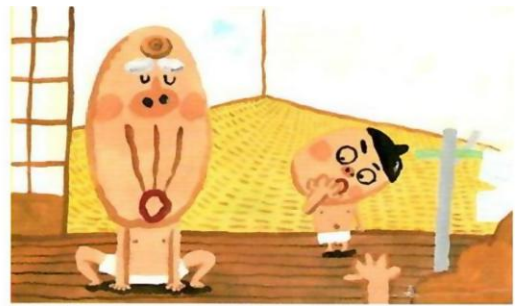
● google 検索 動画検索 「長谷川義史 絵本」

◆ sun よみきかせ「いいからいいから」(1) <https://www.youtube.com/watch?v=P1TzeQZnakY>

2017.4.14. 展覧会の後
魚の棚でたこ焼き(卵焼き)食べながら
by Mutsu Nakanishi

◆よみきかせサイト例

sun よみきかせ「いいからいいから」(1) <https://www.youtube.com/watch?v=P1TzeQZnakY>



「いいから いいから」

雷さん親子がやってきて、「いいから いいから」と歓待したおじいちゃん。おへそを取られて困っていましたが、送り返されてきたおへそをおでこにつけてしまつて……それせでも「いいから いいから」と。
長谷川さんの代表作「いいから いいから」シリーズの第一冊目 笑っちゃいました。



「おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん」

おじいちゃんのおじいちゃんのはだれ? にはじまって、「じいじいじいじい…… じいじいじい……のおじいさんは?」最後のページにお猿さんができました。

「おかあちゃんがつくつたる」も好きな絵本です

《 ご参考に 神戸新聞の記事より 》

「いいからいいから」長谷川義史の世界展」より 神戸新聞記事より

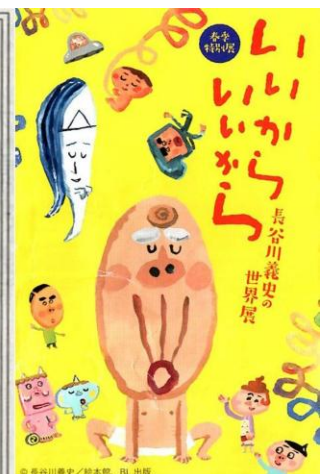


「いいから いいから」©長谷川義史/絵本館

こどもたちに大人気の絵本「いいから いいから」。どんなことでも大きな心で「いいから、いいから」と穏やかに受け入れる「おじいちゃん」を中心に展開される、愉快なストーリーが魅力です。
元々は、長谷川さんによるイベント「絵本ライブ」の場で、即興で描く紙芝居として披露されていた。

おじいちゃんのように「いいから、いいから」と何事も笑顔で受け止めることができれば、争いごとともなくなるはず。楽しい絵本のなかにも、長谷川さんの平和への願いが込められています。
(明石市立文化博物館学芸員・前田麻奈実)

春季特別展「いいからいいから 長谷川義史の世界展」(神戸新聞社など主催)は5月21日まで、明石市立文化博物館(同市上ノ丸2)で開催。会期中無休。一般千円。☎078・918・5400



2017.4.8(土)～5.21(日)
午前9時30分～午後6時30分 全額中
4月8日(土)のみ、午前10時00分～午後6時30分 加休
(入館は午後6時まで)

明石市立文化博物館



神戸新聞記事より
「いいからいいから」長谷川義史の世界展」より 中



「おかあちゃんがつくったる」©長谷川義史
／講談社

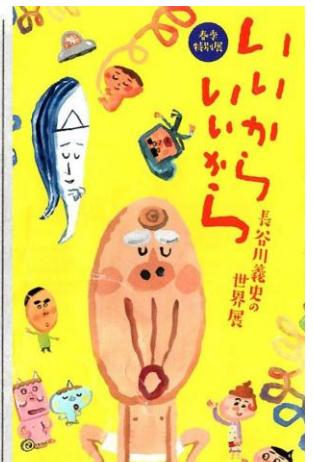
なんでもミシンで作ってしまう
おかあちゃん。クラスの友達を買
ってもらったジープも、かっこ
いい鞆も「かわんでも おかあ
ちゃん ミシンで つくったる
わ」と、一晩で仕上げてくれます。
けれども、ちよつと愛。友達と
少し違う、愛情たつぷりの品を身
につけ、恥ずかしい気持ちになる

春季特別展「いいからいいから
長谷川義史の世界展」(神戸新
聞社など主催)は5月21日まで、
明石市立文化博物館(同市上ノ丸
2)で開催。会期中無休。一般千
円。☎078・918・5400

前田麻奈実

あたたたかい家族の愛情と少しの
切なさ。穏やかな画風で丁寧に表
現された、かけがえのない日々が、
ほろりと涙を誘います。
(明石市立文化博物館学芸員・
前田麻奈実)

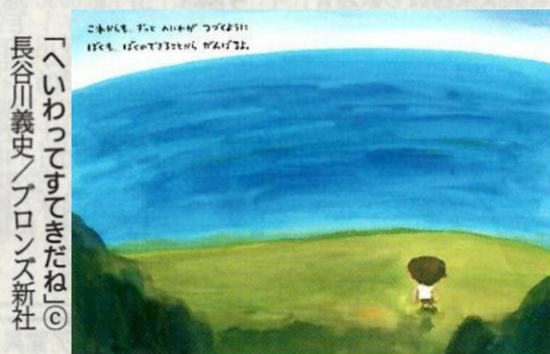
「ぼく」。
この絵本は長谷川さんの幼少期
の体験をもとに描かれた、自伝的
な作品です。
小学生の頃に父を亡くした長谷
川さんと姉を、女手一つで育て上
げた母。「てんごくのおとうちゃ
ん」と、その後口談にあたる「お
かあちゃんがつくったる」には、
両親や家族との大切な思い出が描
かれています。



2017.4.8(土)～5.21(日)
午前9時30分～午後6時30分
4月8日(土)のみ、午前10時00分～午後6時30分
(入館は午後6時まで)
明石市立文化博物館



神戸新聞記事より
「いいからいいから」長谷川義史の世界展」より 下



「へいわってすてきたね」©
長谷川義史／フロンヌス新社

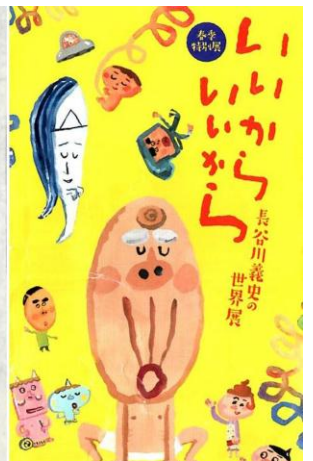
穏やかな海を見つめる一人の少
年。美しく澄んだ青と豊かな緑が
目を引きまします。
この絵本「へいわってすてきた
ね」は、6歳の少年が自ら詩作し
沖縄慰霊の日の式典で読んだ詩を
もとに描かれました。

春季特別展「いいからいいから
長谷川義史の世界展」(神戸新
聞社など主催)は5月21日まで、
明石市立文化博物館(同市上ノ丸
2)で開催。会期中無休。一般千
円。☎078・918・5400

前田麻奈実

素朴で純粋、優しさに満ちた詩
は感動を呼び、やがて長谷川さん
のもとに絵本化の依頼が舞い込み
ます。
多くの試作を経て完成した絵本
には、少年の暮らす与那国島の光
や自然、動物、人々がいきいきと描
かれ、平和が続くように願う、まっ
すぐな思いが表現されています。
身近なものに向けられた優しい
まなざしを通じ、あらためて平和
について考えるきっかけとなる絵
本です。

「えらいことになった」と感じ
ながらも、今描かなければ、大人
として、絵描きとして、逃げるこ
とはできない、と決意し、絵本化
を引き受けることに。



2017.4.8(土)～5.21(日)
午前9時30分～午後6時30分
4月8日(土)のみ、午前10時00分～午後6時30分
(入館は午後6時まで)
明石市立文化博物館



【From Kobe 2017 年盛夏】

2017 ひまわりの夏 到来 厳しい夏に 無理せず 元気に!!



黄色いまん丸の顔が並び立ち、一斉にこちらを向いて 笑顔で「よう!!」と。
一年ぶりの出会いに元気をもらう。

暑中お見舞い 申し上げます

2017 ひまわりの夏 到来 無理せず 元気に !!

ギラギラと照りつける太陽 真っ青な空に モクモクと入道雲がわき
毎日 頭や肌を刺す酷暑の夏になりましたが、いかがでしょうか…、
私の夏迎え 2017 ひまわりの夏 今年も元気なひまわりを届けます。

照りつける太陽に一斉に顔を向けて立ち並ぶひまわりの姿
そのまなざしが一斉に自分に向いていると はっと気が付いて、ありがとうと返す。
ひまわり畑の中で、何度となく経験するうれしいひととき。 今年も会いに出かけてきてよかったと。

老化を身近に感じる中、多くの仲間が幾多の困難に立ち向かっていると聞く。
そんな多くの人たちにも 一つでも目に留めてもらえるひまわりがあったらと。

家族ともども健康でいるわが身に感謝しつつ、困難に直面している知人や仲間そして、過酷な災害に見舞われた人たちにいつも 思いをはせています。

「忘れまい 忘れないで 仲間がいることを」 お互い 前向いて
また 平和の願いもまたひとしお 平和で穏やかな暮らしが ひろく行き渡るよう

日差しは耐え難い酷暑 暑さに負けぬ好奇心も健在 前向いて!! と思うのですが、さすがにきつい。
お互い無理せず この夏を乗り切りましょう
去来する平和への思い 家族・仲間にも思いを寄せつつ
ひまわりの夏 2017. Got be with you!!

2017.8.1. Mutsu Nakanishi

◆ 2017 ひまわりの夏 平和を願って 決意も新たに!!



へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなががいっぱい。やぎがのんびり
あるいてる。ちょうめいそうがたぐさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩 長谷川義史／画



この5月初め 久しぶりに広島平和記念公園・新装なった原爆資料館をおずれました。
決意も新た!「平和をそして国を考えましょう」



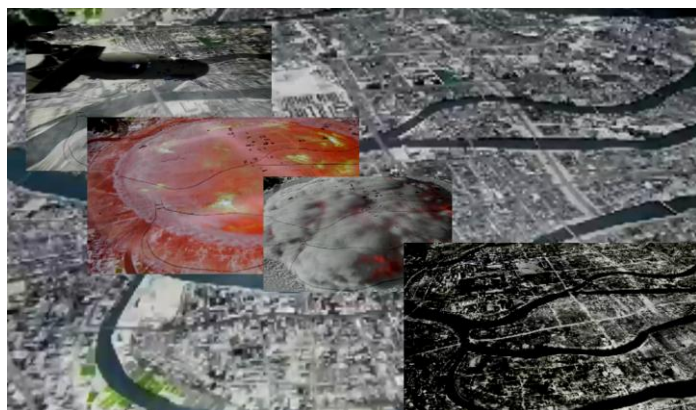
2017.5.11. 広島平和記念公園と原爆資料館

毎年8月には 終戦・原爆・原発 そして 墓参 それぞれが生き様の記憶を次々と呼び起こし、
戦争と平和 暮らしと家族 そして仲間にも思いをはせ、家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、今を
考える。

「平和の危機」「憲法九条を守ろう」と訴えるのですが、そんな声もついに少数派。
戦争・核攻撃の脅威 そして 地球規模の環境破壊に対する自然からのしっぺ返しも益々猛威を振るっている。
それらを直視しない安倍自民党政のあまりの横暴ぶりに 先日都議選でついに鉄槌が下り、支持率は急降下。
やっとブレーキがかかるかも。でも 受け皿がない。これからどうなるのか……

「今の政治には深みがない 薄っぺらな言葉の遊びに近い」だからすぐ連合して言葉をすり替える
スピードを誇るよりも 遅くとも具体的な積み重ねと判断が今一番大事」
こう常々言い続けてきた経済評論家の内橋克人氏の言葉が響かぬか……………

この5月はじめに広島で同窓会があり、会の終了後 広島平和記念公園の原爆ドームや原爆慰霊碑にお参りして、
そのあと新装なった原爆資料館に行って、原爆被災資料展示や新たに制作された広島原爆投下のビデオやオバ
マ大統領のメッセージと折り鶴など見て帰りました。
私には 小学校の頃見た映画「原爆の子」・「三度 許
すまじ原爆を」の習った歌 そし 初めて見た原爆の
すさまじさに目を背けながら見た印象とともに、
小学生安里有生さんがゆったと自作の詩「へいわって
すてきだね」を朗読し、の最後に結んだ「平和って 素
敵だね。 ぼくもがんばるよ」の言葉とが 交互にぐ
るぐる頭を駆けめぐる中での見学でした。
でも やっぱり直視せなあかんと。
こんなに強烈に頭に残っているのだから…………と。



展示資料のインパクトが強すぎるとして真実がやわらげられる最近の社会風潮。被爆そのものの真実が忘れ去られてゆくと危惧していましたが、原爆が投下された広島の大パノラマ映像は強烈なインパクトはすごかった。

資料館の中には、生徒や学生がいっぱいでしたが、かたずを飲んでみんな見てました。

資料館を訪れている生徒・学生さんさらには外国人の多さにもびっくりしましたが、受け継がれてゆくことにほっと安堵。でも やっぱり、映像資料のインパクトはすごいと。



◆ PDF 広島平和公園・原爆資料館見学 2017.5.11.

<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708photo.pdf>

◆ 原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島

<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708.mp4>

原爆資料館を出て、もう一度 慰霊碑をお参りし、平和公園のすぐ近くにある世界平和聖堂へ久しぶりに立ち寄って、ぼんやりと広島訪問を思い浮かべつつ、黙想して帰ってきました。

やっぱりブレず・迎合せず。「平和の危機」「憲法九条を守ろう」「核の廃絶」を訴えねば…。そして それが平和な暮らしを守る道だと決意も新たに。

小学1年生、安里有生君の詩「へいわって すてきだね」を今一度
昨年紹介した当時 小学1年生、安里有生君の「へいわって すてきだね」を今一度全文を紹介

2013年6月 沖縄全戦没者追悼式で
那国島の小学1年生、安里有生君が朗
読した「へいわってすてきだね」の詩
が絵本として出版されたという。
これはうれしい。
すばらしい平和を願う心が強く
心に残っています。
「そういえば1年たったなあ」と
思い出しつつ、ふと「集団自衛権」
の問題があたまをよぎった。



へいわって なにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびり
あるいてる。ちょうめいそがたくさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのぼくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義文/画

安里有生/詩 「へいわって すてきだね」全文

2013.6.23 沖縄全戦没者追悼式で 1年生の安里有生君が朗読

へいわって なにかな。
ぼくは、かんがえたよ。
おともだちとなかよし。
かぞくが、げんき。
えがおであそぶ。
ねこがわらう。
おなかがいっぱい。
やぎのんびりあるいてる。
けんかしてもすくなくあそび。
ちょうめいそがたくさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みなとには、フェリーがとまていて、
うみには、かめやかじきがおよいでる。
やさしいころがにじになる。
へいわっていいね。へいわってうれしいね。
みんなのころから、
へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい
「ドーン、ドカーン。」
ばくだんがおちてくるこわいおと。
おなかがついて、くるむこども。
かぞくがしんでしまって なくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときとうまれてよかったよ。
このへいわが、ずっとつづいてほしい。
みんなのえがおがずっと、つづいてほしい。

へいわなかぞく、
へいわながっこう。
へいわなよなぐにじま、
へいわなおきなわ、
へいわなせかい、
へいわってすてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくように
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。



世界平和記念聖堂 2017.5.11. 夕

平和公園のすぐ近く 久しぶりに 平和記念聖堂に入って、黙想して帰りました。



ほのぼのとした平和な家庭を描く長谷川義文さんの世界

現在 日増しに日本が攻撃されるという戦争の危機が身近に迫っているが、これとても 米トランプ政権と運命共同体を目指す現政権が作り出したものとも言えなくもない。

人類が幾多の絶滅の危機を乗り越え、現在の繁栄を勝ちえたのは
唯一「利他を思いやる心」にあったと歴史が示していることを忘れて
てはならない。

戦いは戦いを呼び、ついには絶滅へと導いた歴史。死屍累々である。
一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」
社会。そのエンジンは「他人を思いやる心」。

日本人の心の故郷 縄文である。

日本人の心の故郷 縄文を世界の人たちに知ってもらいたい
北東北・北海道の縄文遺跡を コネスコ世界遺産に
一万年も平和で豊かな生活が続いた
世界に類のない日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」



◆ 縄文帰りの勧め スライド動画 ◆

<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm>

◆ 心優しき縄文人 縄文帰りの勧め ◆

<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomongaerinew.pdf>

また、縄文までさかのぼらなくても
「戦後70年 平和憲法の下で日本は繁栄を築き上げた」 厳然とした事実である。
現政権・憲法改正推進者たちは、危機を煽り立て、武器を持ちたがるのか・・・・・・
今なぜ こんなに火急に平和憲法をかえねばならぬのだろうか・・・・・・
それでいて、自分たちは言葉ほど自覚もしていないし、みずから先頭に立つ行動を起こすとも思えない。

最近ほころびから時折みえる日本人の頂点迎合体質を逆手にとった「おともだち政治」。
相も変わらず、ほころびをきっちり手当もせず、ほとぼりを覚まして、また 同じことを繰り返す。
これでは、何にも日本は変わらない。

平和って なんだろう?? かけがえの命 一つ一つを大切に。 沖縄には「命は宝」の言葉もある。
小学生安里有生さんが、沖縄平和式典で朗読した自作の詩「へいわってすてきだね」の朗読が、
今も心に響く。 ぜひ ご一読を。

一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会。
この素晴らしい縄文文化を世界遺産に!! ともう10年近く運動が続いているが、
今回もまた、日本から推薦されなかった。 なぜだろうか・・・・・・。
でも 日本の心のふるさと「縄文」。日本人が帰るところは自然とともに豊かに生きた縄文にしかない。
気が付いていないが、日本のいたるところで、この縄文が顔を出している。
そして世界に訴えること これもまた 広島と同じく 世界平和へと続く道と信じる。
ぜひとも 縄文をもっとよく知ってほしいと思っています。

平和で穏やかな暮らしが ひろく行き渡るよう
平和憲法は日本の柱 平和憲法を守ろう 国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

日差しは耐え難い酷暑 お互い無理せず この夏を乗り切りましょう
まいど同じ話ばかりで、すみません。

2017. 8. 1. . ひまわりの夏 2017 Mutsu Nakanishi



【From Kobe 2017年 彼岸花の咲く秋 】 2017.10.1. Mutsu Nakanishi

2017 年秋だより 彼岸花の咲く秋 小さい秋を探して

1. またぶつぶつと 気がかりは平和 そして 日本活性化の道が見えぬこと
2. まったく火山も何もない平地に沸く天然かけ流し 太古にルーツを持つ赤湯の秘湯
秘湯 含鉄-ナトリウム-塩化物強塩温泉「クア武庫川」
3. 神戸近郊で 小さな秋を探して 秋だより



ぐずぐずしている間にゲリラ豪雨など厳しい夏もすぎ、彼岸花が田園の畔を彩る実りの秋に。
真っ青な空にうろこ雲が流れる秋の空 吹きくる風が心地よい
胸いっぱい吸い込んで つもの景色も違って見えてくる
小さい秋さがして心身共に生き返れと。 いかがでしょうか・・・・・・



1. またぶつぶつと 一番の気がかりは平和 そして 日本活性化の道が見えぬこと
世界がどんどん日本を追い抜いてゆく はっと気が付けば 知恵なしの独りぼっちな・・
「テレビのバカ騒ぎ・スマホいじって、心地よい言葉・仲間さがして刹那に生きる。
目先を変えれば なんとでもなる。さおさせば 仲間はずれれ」そんな空気の日本。
ふと見ると「日本・自分だけが取り残されている。」そんな構図がちらついて見える。

この10月には日本の今後の道を決める重要な選挙があり、年寄りといえどもおろそかにはできぬ。
TV・スマホにも氾濫する使い捨てのキャッチコピーに騙されぬよう。

また、核の脅威をこんなに身近に感じるのも初めて。不安と焦燥の日々。

今ほど 自分の立ち位置を自ら考えねばならぬ時はなし。

この10月 若者たちが 日本の突破口を開け!! と。

それこそ 若者の知恵・文化の塊 スマホを武器にして !!。

この夏 垣間見たたくましく生きる若者たちのすごい感性に期待し、エールを送る。

- ◎ 「非正規雇用に歯止めをかけるどころか 働き方改革と称してさらに推進を図る」という
こんな政治が格差をますます広げ、不安感をさらに増大させる。
掛け声とは裏腹に自分・お友達さえよければ の 村社会がますます幅を利かしている。
東京一辺倒 働かぬ虚業優位のなせる業 行く道はドツボである。
「こんな人たちとは 違うんだ」と平然と言う政治家たちの仲間は誰だろうか…
今一番必要なのは日本の製造業・産業の革新。虚業ではどうにもならぬ。
新たな革新的成長分野の展開なしに日本復活の道なし。180度の転換をすべき時である。
明日は我が身。格差の増大はもう 生存を脅かすところに来ている。
- ◎ 日本の屋台骨を支えてきた製造業は 強がりとは言えても、なんともはや無残なありさま。
弱電・エネルギー・通信そして 今 日本を支える自動車までもが取り残されてゆく。
これが日本の目指す高度情報社会??
重点投資の方向が全体的を得ていない虚業重視・長期的視点のライフサイクルを直視しない
刹那のスピード・効率幅を利かせる日本の弱点。
「アベノミックス」と称した短期的視点の外的長期重点となって ストップをかける知恵もなし。
町を歩けばそんな光景がここかしこ。 今立ち止まって流れにストップをかけなければ・・・・・。

伊弉諾景気以上の好景気? 実感に乏しいばかりか、政府の財政も未曾有の大赤字。

気前よく赤字国債を奮発してとどまるところがない。おかしいと思いませんか……。

世界が見ているところと なぜこんなにかけはなれているのだろうか・・

この好景気という「益」は誰がしまい込んでいるのだろうか…

「成長産業への投資・先端技術・研究開発の重点基盤投資」と美辞麗句が並べられたが、
そのほとんどが、大企業既存分野の延命投資。経済の実質を担う製造業の新分野展開投資に
目を背け、企業家と一緒にその日暮らしの現状展開路線。これが日本の効率化・スピード化路線。
世界ははるか先を行き、そろそろ新しい分野の収穫へ。ぬるま湯の大企業経営と今の素人政府の
癒着の中に、知恵はなし。改新・生活イノベーションの道はない。

中世のような沈滞社会へと突き進むのか…

迫りくる核戦争の危機に 世界が見ている日本の対米追従。 日本の知恵のなさが浮き彫りに。

平和を 日々の生活を寄り添って 考えてくれるのは誰か・・・・・

若者たちが 日本の突破口を開け!! それこそ 若者の知恵・文化の塊 スマホを武器に!! 。

TV・スマホのサイト蔓延の使い捨てのキャッチコピーに騙されぬよう。

今声上げねば、あすは我が身。この夏 垣間見た若者たちのすごい感性に期待し、エールを送る。

【From Kobe 2017 年秋】 **この秋 ゆったり 街中の正真正銘天然温泉の秘湯をたずねては？**

謎だった赤湯の不思議な温泉の紹介 知っておられたら御免なさい

まったく火山も何もない平地に沸く天然かけ流し 太古にルーツを持つ赤湯の秘湯

2. 武庫川河口近くの住宅地の中に秘湯 赤湯の銭湯「クア武庫川」

名湯有馬温泉と同じ泉質の赤湯 含鉄・ナトリウム・塩化物強塩温泉(高張性・中性・高温泉)



西宮市鳴尾の武庫川 河口近く 赤湯の銭湯 秘湯「クア武庫川」の赤湯

火山も近くにない平地 甲子園球場の東 武庫川河口河口近くに湧き出た不思議な天然赤湯の温泉は

マニアの間では有名な 知る人ぞ知る 有馬温泉と同じ泉質のかけ流しの赤湯銭湯

火山が近くにない地で沸く不思議な真っ赤な猛烈に塩辛い熱湯温泉

最近の研究から その湯は大陸プレートに閉じ込められた 600 万年前の太平洋深海の海水と判明

プレートテクニクス 南海トラフで沈み込んだ大陸プレートに閉じ込められた太平洋の海水が

600 万年もかけて この地で噴出した鉄を含んだ強塩高温の赤湯の天然温泉 有馬と同じ泉質

日本各地の「Iron Road に沸く赤湯」に惹きつけられてきた私にとっても 火山が近くにない有馬の湯など、
いったいなにがおこっているのか？ 謎の温泉に興味津々で眺めていました。

謎だったこの「鉄を含んだ強塩高温」の泉質の謎が 最近の研究で、解き明かされたと聞く。

「600 万年前沈み込んでゆく大陸プレートに閉じ込められた太平洋の海水だ」と教えてもらって

まだ 入湯していないこの「武庫川温泉・クア武庫川」の赤湯には ぜひとも入らねば・・・と。

8月28日 ちょうど鳴尾浜の総合公園での秋季高校野球地区大会 母校の試合があったのを機会に、

またとないチャンスと 帰りに立ち寄ってきました。

鉱泉でなく 天然かけ流しの濃厚な赤湯 みんなが秘湯と呼ぶにふさわしい太古にルーツを持つ温泉でした。

「クア武庫川 西宮市笠屋町3-10」は阪神電車武庫川駅の南西側 武庫川の西側に広がる鳴尾の住宅地の中を南西へ少し歩いたところである。クア武庫川の開店は午後3時 少し時間があるので、鳴尾浜 武庫川の河口からぶらぶら 武庫川の河原を遡って、一旦阪神武庫川駅まで戻る。

スマホのナビに「クア武庫川」と入れて、武庫川の土手の下にある阪神武庫川線の駅前から阪神本線の高架に沿って西へ進む。兵庫医大の大きな建物の西側で 南に延びる鳴尾・新川筋の標識のあるT字路に出る。この新川筋小さな放水路沿いの道を南へ。阪神高速道路が走る国道43号線の高架橋をくぐると放水路に沿って遊歩道が整備された道沿いになり、間もなくこの道沿いに「クア武庫川」が見えてくる。武庫川駅から10分ほどである。営業時間は午後3時から12時まで、通常の銭湯と同じく、大人420円。



入浴料金表		
大人	中学生以上	420円
中人	小学生以上	160円
小人	乳幼児	60円
平成26年4月1日		



鳴尾新川筋にある天然温泉銭湯 「クア武庫川」 2017.8.28.

スマホの案内で午後3時少し前に到着。マニア風の数人と近くの常連さん10人近くが表で開店を待っておられ、3時きっかり、中に入ると銭湯そのままの姿。「大人・中人・小人」料金表も懐かしい
脱衣場の向こうに、浴場が見える。



改装されてきれいになっていましたが、その際に内湯は普通の白湯、目当ての赤湯はその奥の露天風呂に変更された。露天風呂といっても、天井が抜けているだけの空間ですが、プンと鉄分のにおい。かけ流しの文字通りの赤湯。その日の開店当初は酸化が進んでいないので色が薄い、と、だんだんと濃差を増してゆくという。真っ赤なお湯につかって、なめてみましたが、600 万年を経て湧き出した赤湯 本心に辛い。実に濃厚だ。

最近ではスーパー銭湯など地中深く掘った鉱泉を沸かした温泉が多くありますが、真正正銘のかけ流しの赤湯。泉質表によれば、有馬温泉もクア武庫川 どちらも 含鉄・ナトリウム・塩化物強塩温泉(高張性・中性・高温泉と書かれていて よく似通った泉質の濃厚な温泉であることに違いはない。

有馬温泉 金泉の泉質 分析例

クア武庫川の泉質 分析例

飲料1kg中の成分・分量及び組成				
(イ) 陽イオン				
成分	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
ナトリウムイオン (Na ⁺)	13040	567.2	76.08	
カリウムイオン (K ⁺)	2630	67.27	9.02	
アンモニウムイオン (NH ₄ ⁺)	6.5	0.36	0.05	
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	20.0	1.65	0.22	
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	2114	105.5	14.15	
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	0.1	0.01	0.00	
マンガン(II)イオン (Mn ²⁺)	18.9	0.89	0.09	
鉄(II)イオン (Fe ²⁺)	79.0	2.83	0.38	
陽イオン計	17910	745.5	100	
(ロ) 陰イオン				
成分	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
フッ化物イオン (F ⁻)	2.0	0.11	0.01	
塩化物イオン (Cl ⁻)	26200	739.0	99.41	
臭化物イオン (Br ⁻)	52.7	0.66	0.09	
ヨウ化物イオン (I ⁻)	4.3	0.03	0.00	
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	8.1	0.17	0.02	
硝酸イオン (NO ₃ ⁻)	206.8	3.39	0.46	
炭酸イオン (CO ₃ ²⁻)	—	—	—	
陰イオン計	26470	743.4	100	
(ハ) 遊離成分				
成分	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
メタケイ酸 (H ₂ SiO ₃)	136.9	1.75		
メタケイ酸 (H ₂ SiO ₃)	274.5	6.26		
非遊離成分計	411.4	8.01		
溶解物質計(ガス性のものを除く)	44.79	g/kg		
(ニ) その他微量成分 (mg)				
総水銀 (Hg) 0.0005未満	銅 (Cu) 0.05未満	鉛 (Pb) 0.05未満	亜鉛 (Zn) 0.04	カドミウム (Cd) 0.01未満
総砒素 (As) 0.005未満				
泉質 含鉄・ナトリウム・塩化物強塩温泉(高張性・中性・高温泉)				

源泉の表示内容				
1 源泉名	西宮市宝塚町81			
2 泉質	ナトリウム・塩化物強塩温泉 高張性、中性、高温泉			
3 泉温	58.2℃ (泉温 7℃)			
4 源泉成分				
(1) 性状	無色、透明、強い塩味、喉乾きを感じる			
(2) pH	6.34			
(3) 水 (20℃/4℃)	1.01488			
(4) 塩化ナトリウム (NaCl)	0.97 g/kg			
(5) ナトリウム硫酸 (Na ₂ SO ₄)	0.9 × 10 ⁻¹² Cl/kg			
(6) 飲料1kg中の成分、分量及び組成				
陽イオン				
成分	mg/L (g)	mg/L (g)	mg/L (g)	mg/L (g)
ナトリウムイオン (Na ⁺)	879.0	38.2	7.9	9.5
カリウムイオン (K ⁺)	17.8	4.56	0.95	
アンモニウムイオン (NH ₄ ⁺)	4.3	0.36	0.05	
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	94.0	4.5	0.61	
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	4.8	1.10	0.23	
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	0.1	0.01	0.00	
マンガンイオン (Mn ²⁺)	0.9	0.03	0.03	
鉄イオン (Fe ²⁺)	1.04	0.12	0.02	
銅イオン (Cu ²⁺)	0.05	0.005	0.001	
計	1050.0	47.8	10.0	
陰イオン				
成分	mg/L (g)	mg/L (g)	mg/L (g)	mg/L (g)
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	1.5	0.48	0.4	
塩化物イオン (Cl ⁻)	0.1	0.01	0.01	
炭酸イオン (CO ₃ ²⁻)	0.1	0.01	0.01	
硝酸イオン (NO ₃ ⁻)	1.05	0.17	0.18	
計	1.7	0.66	0.6	
非遊離成分				
成分	mg/L (g)	mg/L (g)	mg/L (g)	mg/L (g)
メタケイ酸 (H ₂ SiO ₃)	136.9	1.75		
メタケイ酸 (H ₂ SiO ₃)	274.5	6.26		
非遊離成分計	411.4	8.01		
溶解物質計(ガス性のものを除く)	44.79	g/kg		
その他微量成分				
総水銀 (Hg) 0.0005未満	銅 (Cu) 0.05未満	鉛 (Pb) 0.05未満	亜鉛 (Zn) 0.04	カドミウム (Cd) 0.01未満
総砒素 (As) 0.005未満				
泉質 含鉄・ナトリウム・塩化物強塩温泉(高張性・中性・高温泉)				

成分分析書を見ると鉄イオン濃度 溶存物質量が若干有馬温泉金の湯よりも低い、が 非常によく似通っている。効能に影響すると考えられる濃厚な溶存物質量は どちらもすごい濃厚な溶存物質量の有る温泉である

有馬温泉金泉 溶存物質量 48.8g/kg 鉄イオン 79mg/kg)
クア武庫川 溶存物質量 27.8g/kg 鉄イオン 15mg/kg

600 万年前の太平洋の海水ばかりに目が行くが、鉄イオンもまた、この600 万年の旅をしてきたわけである。この赤湯がたどってきた道もまた、地球の中をたどる Iron Road なんだと感慨もひとしおです。600 万年前の海水に地球の鉄分が濃厚に溶け込んだ温泉。鉄屋にとってはうれしい気楽な赤湯の銭湯である。屁理屈はさておき、気楽に手ぬぐい一つ持って ポケットにはワンコイン。これで たった有馬気分も味わえる太古のロマンを秘めた赤湯の温泉。有馬金泉のあの混雑ぶりもなし。ゆったりと。温泉を出て ぶらぶら 武庫川の土手に出ると吹く風が心地よい。ぶらり 一人行くおすすめ温泉です。なお 以前はひっそり、秘湯と言われていましたが、インターネットの中には秘湯として多くの記事が出ているのにもびっくりです。

3. 神戸近郊に 小さい秋を探して 秋だより

1. 神戸の里山 白川の里を飾る彼岸花 2. 京都 大原の里を彩る彼岸花 3. 神戸秋の空と海

真っ青な空にうろこ雲が流れる秋の空 吹きくる風が心地よい

胸いっぱい吸い込んで いつもの景色も違って見える

小さい秋さがして 心身共に生き返れと

1. 秋到来を告げる彼岸花 里の秋 神戸の里山 白川の里を飾る彼岸花 2017.9.24.



2. お彼岸の墓参りで出かけた京都 大原の里を彩る彼岸花 2017.9.19.



京都府立植物園で見た秋の七草など 秋の草花

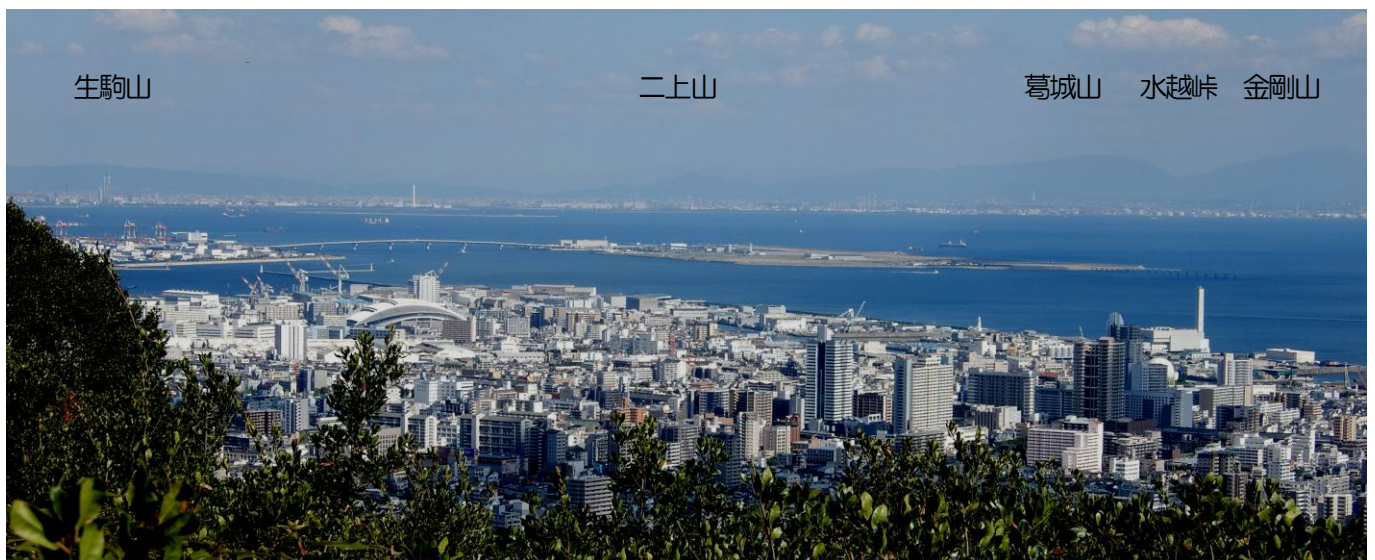


3. 神戸近郊で小さな秋を探して 秋だより 秋の空と海



「9月になって」朝夕さわやかな風が吹き渡り、空は一気に秋色に・・・
東白川台から眺める南北に延びるひよどり台の丘

＜2017.9.9. 須磨アルプス 宮山より 秋の大阪湾＞
久しぶりにさわやかな風に大阪湾全体が澄み渡って見渡せました



＜2017.9.21. 久しぶりに明石海峡の向こうに淡路島全体の姿が眺められました＞

9月18日夜 大型の台風が明石海峡を通過してゆきました。すごい集中豪雨がありましたが、短時間で幸いおおきな被害もなく、胸をなでおろしました。

台風一過 秋晴れのすがすがしい空を期待したのですが、なかなか秋晴れの空にならず。

9月21日 久しぶりに明石海峡の向こうに淡路島全体の姿が眺められました。



久しぶりに淡路島全体と明石大橋が見通せました。2017.9.21. 西六甲 旗振山より



2017.9.21. 西六甲 旗振山より明石海峡大橋を眺める

2017.9.21. 久しぶりに明石海峡の向こうに淡路島全体の姿が眺められました

＜西神戸 名谷ニュータウンに沈む夕日 「動」と「静」 ほぼ同じ17:30頃＞



ラグビーシーズン開幕 神戸-サニックス戦 2017.8.26.夕 神戸総合運動公園で

2017.8.25.夕 神戸運動公園ユニバー競技場で



2017.9.24. 夕 白川峠より 西の名谷ニュータウンの丘に沈む夕日

2017.9.24.夕 白川峠で



真っ青な空にうろこ雲が流れる秋の空 吹きくる風が心地よい

胸いっぱい吸い込んで いつもの景色も違って見える

小さい秋さがして 心身共に生き返れと

2017.10.1. from Kobe Mutsu Nakanishi

【From Kobe 2017年11月 秋便り 街も野山も紅葉が彩る秋 2017.11.15.



- 1. 11月 秋便り 街も野山も紅葉が彩る秋
- 2. 神戸製鋼のトラブルに思いをはせつつ 世界流と日本流
技術立国日本がどんどん取り残されてゆく 国際規格 ISO をどうとらえるのか
- 3. 「今に生きる縄文」そんな思いで出会った久しぶりの縄文のビーナス・女神たちに

■ 1. 11月 秋便り 街も野山も紅葉が彩る秋

10月になっても不順な天候が続く中、二つの台風が神戸を通過。特に台風21号は最大瞬間風速 45.9m/s の突風が吹き荒れました。今までなかったのですが、我が家もぼろ家で、突風が吹くたびに揺れ動きました。幸い時間が短かったこともあり、たいしたことなかったのですが、ゴーゴ-と音もすごく、「経験したことのない」の表現はこんなことか・・・といい経験。地球温暖化の危険をまざまざと感じた一日でした。

さらにもう一つ台風が通過して、月が替わると一気に冷たい風が吹き始め、町の街路樹も真っ赤になり、政府は景気は絶好調と言うが、問題を起こす大企業 変な事件が矢継ぎ早に起こり、政治は訳が分からぬ混乱。世界も問題山積。それに気象以上が追い打ちをかける。良くも悪くも本当に大変な2017年秋に。

11月更新をパスするつもりでしたが、やっぱり この激動の2017秋を記録しておかねばならぬと思いなおして、更新へ。なかなかうまく進まず、結局11月15日更新に。

どこかで またいつか みなおすかもしれないなあ・・・と自分のための記録です。



横尾尾山の北山腹の丘一面を真っ白にして咲く兵庫県の県花「野路菊」の花 2017.11.15.

11月上旬街や野山が真っ赤に彩られる中、須磨アルプス横尾尾山の北山腹の丘一面を真っ白にして兵庫の県花「野路菊」の花が咲きました。一本の茎から四方に手を伸ばして、白い小さな花を沢山つけ、栽培地一面を真っ白にする。兵庫県六甲山系が自生地東限で、東日本にはない。

山端や川縁や里でそっと咲いて野菊とも見間違われることも多いが、「真実」の花言葉を持つ地味な花。群生して咲き誇ると純白の帯になり、豪華や純白の強さを感じる人も多く、兵庫ではかつてごく普通にみら

れたこともあって、兵庫県の花となり、「のじぎく賞」とこの花を冠した賞もある。

今年は特に花が多く一面真っ白で素晴らしい。

この秋 いろいろ思い浮かぶこと多く、横尾道のじぎくの丘のてっぺんに登り、周囲を見渡しながらか、
小1時間ほど いろいろ思いをめぐらしました。



横尾尾山の北山腹の丘一面を真っ白にして咲く兵庫県の花「野路菊」の花 2017.11.15

色々課題も多い毎日ですが、家族・仲間もいる 変わりゆく時代に しっかり眼を開き、

ただひたすら 前向いて 我が道を行く God be With Us !!

街も野山も紅葉が彩る真っ青な秋の空 心地よい風をいっぱい吸い込んで

いつもの景色も違って見える

心身共に生き返れと

2017.11.15. 深まる秋神戸で Mutsu Nakanishi

今一度 平和の考え方を見直そう

先月にも若者たちへ応援メッセージを送りましたが、再度 若者たちが日本の突破口を開け!! と
10月に衆議院総選挙があり、自民党の大勝利となりました。

「平和憲法を守る」政党が共産党だけの極小勢力だけになってしまうと心配しましたが、立憲民主党が名乗りを
上げて、まだ小さいが何とかほっと一息です。

「核の傘 武器なくして平和は守れない」と金科玉条の言葉に 一般人はみんな言葉を失ってしまっている。
でも 武器・核の傘の中で平和が守れるのだろうか?

アメリカは日本を守ってくれるだろうか・・・一番の気がかりは 平和そして日本活性化の道が見えぬこと。

核の脅威をこんなに身近に感じるのも初めて。世界がどんどん日本を追い抜いてゆく

はっと気が付けば 知恵なしの独りぼっか・・・・・・今一度 平和の考え方を見直そう。

先月も若者たちへの応援メッセージを送りましたが、再度「若者たちが日本の突破口を開け!! 」と

諸国の援助を受けてきたとはいえ、「平和憲法」こそ日本の繁栄の原動力であると疑う余地はない。

今 海外から日本へ訪れ、街を歩く BRICS・東南アジア諸国・ヨーロッパそしてアフリカの人たちの顔・顔・顔。

そして、抗争が続く国の人々の顔もまた、毎日 TV に映し出される。武器で平和は勝ち取れるのだろうか・・・・・・

抗争対立を乗り越えて 平和が続く中でこそ 繁栄の道が見えてきたと映る。

今度の選挙にも新しい動きがある。

自民党の大勝利とはいえ、今の政治姿勢のおかしさに気が付き始めた選挙だった。

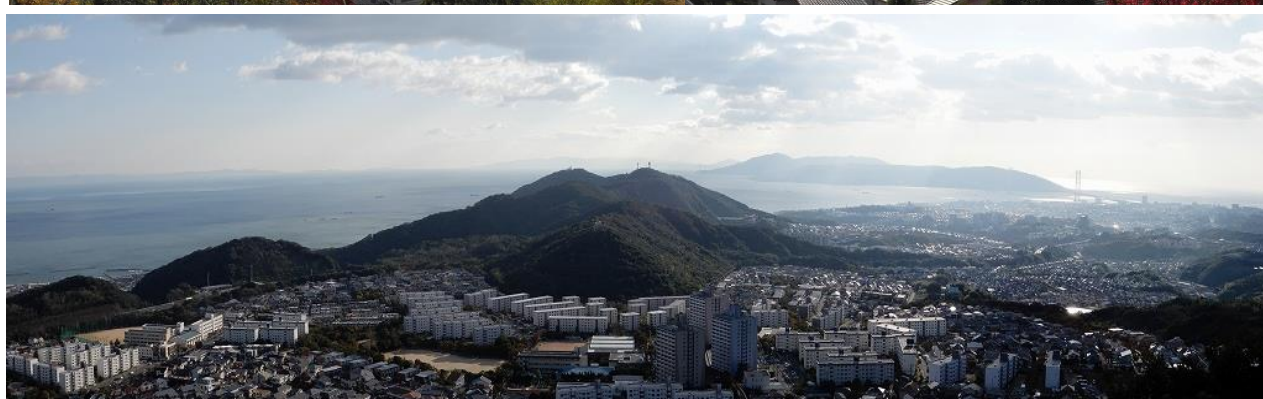
比例区には多くの人々が平和憲法を掲げた立憲民主党に投票し、スマホ・SNSの世界でも若者たちの立憲民主党
への応援が大きなひろがりを見せた。

トランプ大統領の日本そして世界歴訪の中で、映し出される日本政府の異常とも見える対応のぎこちなさと孤立
が目立った。日本が相手にされなくなりつつある。 ふっとそんな疑問が頭をよぎる。

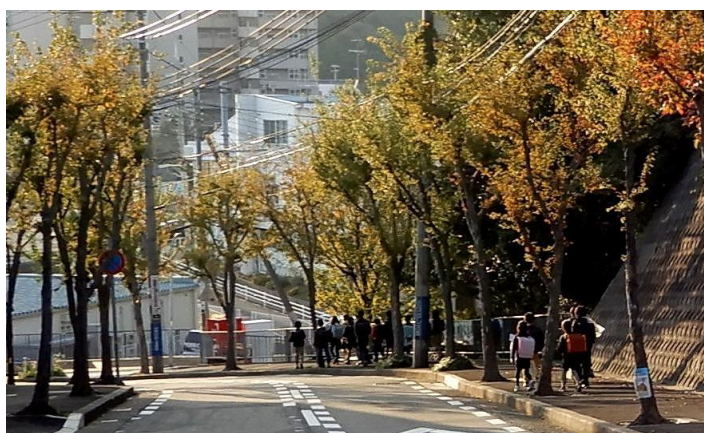
「テレビのバカ騒ぎ・スマホいじって、心地よい言葉・仲間さがして 刹那に生きる。

目先を変えればなんとでもなる。 さおさせば 仲間はすれに 等々 」

そんな空気を打ち払え。そして 日本の突破口を開け!! と・・・・・・エールを送る



「秋の夕日に照る山紅葉 濃いも薄いも数ある中に 松をいろどる楓や蔦は 山の麓の裾模様」
秋は小学唱歌がよく似合う。



紅葉した街中を子供たちが元気に駆けてゆく 2017.11.9 妙法寺&名谷



神戸布引谷 布引貯水池周辺 2017.11.2.

■ 2. 神戸製鋼のトラブルに思いをはせつつ 世界流と日本流

技術立国日本がどんどん取り残されてゆく 国際規格 ISO をどうとらえるのか

インターネットを眺めていて、こんな記事が目に入った。

ドイツに行った日本人が「毎日イモでつらい」と言い、

日本在住のドイツ人は「毎日違う料理で疲れる」という。 日独の食文化は真逆？

ドイツに行った友人が「毎日ジャガイモとソーセージとザワークラウトとビールしかなくつらかった」と話していたとの SNS 投稿が紹介されていた。しかし、このユーザーが、毎日鮭弁当を食べている日本在住のドイツ人にその理由を聞いたところ「日本人は毎日違うものを食べていて疲れる」との回答が。

「毎日同じもので育つと違うものにストレスを感じるんだなーって 新しい気付きでした！ほんまに裏表！」とツイートすると「これが文化の違いというやつか」「多様な食文化にどっぷりと浸り過ぎなのかもしれません」などと共感する声が上がりました。

日独の食文化は実際にこれほど異なるのでしょうか。

大人んサー otonanswer.jp <https://otonanswer.jp/post/8677/> より

読んでいて ふっと今 気になっている神鋼の品質保証偽装 日産の品質検査問題のことに頭が・・・。
グローバル化が大きく展開した高度社会の中で、島国日本は自分たちの尺度が世界の尺度と大きく食い違っていることに気が付かない。

特に 成功体験・経験豊富な中年・高齢者層には このことに気が付かない人が多いのではないかな？。
日本のリーダーたちもこのことに全く気が付いていない人が多く、幾多の問題を起こしているに見える。
すぐに当事者責任を振りかざし、リーダー責任を回避するのも この感覚のずれの悪用かも・・・。
グローバル化の中で、ISO の国際基準が世界の標準になって、JIS 規格もその中に組み込まれている。
高度成長を経て、ここ30年の著しい社会変革の中で、あらゆるところでの余裕代がなくなっており、それらの変化が強く認識され、そのチェックが国際規格等々にも厳しく連動反映されている。
また 対象も大きく変わり、「かつての経験では・・・」など まったく言えないのである。
今 日本でも滞欧がはかられ、問題などおこらぬシステム・標準のはずなのに。 なぜ・・・

日本では「人それぞれ 多様性を重んじるとともに 新しがり」の気風があふれている。
職場では「日々改善 率先実行」のスローガンが社是・作業現場にあふれ、それがかつての日本の高度成長の支えでもあった。

でもグローバル化の波の中 世界では日本流 短絡的な「日々改善 率先実行」が通用しない。
「Japan as No.1」ではないグローバル化の時代の「日本流」でなければ生き残れないのである。
「グローバル流」と「日本流」を好き勝手に組み合わせることが一番危ないと肝に命ぜねば・・・。
「グローバル流」との調和・接続検討なしでのかつての成功体験・長い経験則が一番危ないのである。

なにを戯言・・・といわれるかもしれないが、今や建築物や食べ物 家庭用品等々 身の回りはこの30年で大きく変化し、大量生産・低価格・効率・巨大化・高速化の中での余裕代のない極限設計とそれに携わる工場の変化。それを30年前の感覚・規格 そして「日本流」でやるとなるとやっぱり空恐ろしい。
それが、まだ企業風土の中に根強く残っているのが、今回の病根かもしれない。

かつて アメリカの某企業の工場新ライン査察を受けたときに「Copy Exactly!!」の言葉とともに、「今求めている物の品質生産にあった安定ライン」である現行ラインと全く同じ操業をかたくなに構築し、行うことそれが「Copy Exactly!!」と強く指示されたことがある。

その根底には「新しいものの不安定さよりも安定」がある。グローバル化の中、風土の異なる世界で、十分な検証・合意なしでの変更適用が呼び起こす「不安定を排除すること」を強く教えられた。
いま持って「日本流」を押し通すならば、グローバルをやめ、日本にとどまるべきなのだろう。

また「規格」の規定しか見ない日本の即物対応。でも「規格」には「理念から説き起こした全体を見通す規定」があり、世界はこれを大事にする。良し悪しの議論があるにしろ、即効マニュアルのレクチャで事が運ぶ最近の日本の風潮に警鐘を鳴らす出来事である。

「気風・風土」を変えるには トカゲのしっぽ切り・現場当事者責任の押し付けではなく、トップそのものが責任行動を取らねば…。

ISO の国際規格には明確にこの事が規定されている。にもかかわらず、ビジネス上必要で ISO 国際規格を取得したものの、それを仕舞い込んでいる企業が日本ではいかに多いことか……………

年寄りの戯言なのか?と気になって、手元にある資料を引っ張り出し、ISO 国際規格に規定されている理念・トップマネージメントの責任などの項をチェックすると強く心に響く内容の言葉が明記されている。内容を簡潔にまとめたインターネットの文 下記の通り。

ISO では、経営者（トップマネージメント）のリーダーシップが非常に重視されている。組織の運営管理をうまく機能させるためには、達成すべき目的（品質・顧客満足）や、進むべき方向性をはっきりさせて、必要な資源を投入することが不可欠だと言えるから。経営管理リーダーは、ISO をどのような風に活用したいのかという明確なビジョンを描き、自社の品質マネジメントシステムにおいて、リーダーシップを発揮していることを実証することが求められている。

リーダーの気風はそのまま社風となるので、その理念の「成文化」が必要で、「戦略」「戦術」「戦闘」の3つのステップで、組織全体に周知させる遂行責任がある。

また、品質マネジメントシステムの有効性に対する説明責任が求められる

●『リーダーシップ』をマネジメントシステムに組み込むには（例）

リーダーの描いた『理念』は『経営計画書』で成文化し、経営者の姿勢を、組織の内部、外部に知らせる。

単なる『スローガン』で終わらない『品質方針』、『環境目標』を作る。

抽象的な方針や目標を設定しないよう、「会社が何をしたいのか」を明確にする。

現場の実情と経営バランスを一致させる。組織の方向性はリーダーがはっきり示すこと。

改善方法がわかっている、費用等の関係で実現が難しいときは、『お金がないのでできない』ではなく、現在とりうる最善の策を検討すること。

『ベスト』でなくて常に『ベター』を目指す姿勢が大切。

上記されているごとく、「知らなかった」「勝手に一部門が動いた」では済まないことが、世界では トップマネージメントの常識。日常の活動がすべてクリアーで、有機的に連動して働いていることの確認もまた常識なのである。なにを面倒くさい・・ということになるのですが、グローバルな高度情報化社会の中での世界標準 それをしまい込んでの解決の糸口はつかめない。でも日本では……

技術立国日本が過去のものとなり、世界企業を目指した 100 年企業が次々と立ち行かなくなったり、トラブルなどの課題を抱え、政治を見れば 全く数だけが頼りの無茶苦茶な傍若無人の仲間政治。これが 日本の進んで行く道なのか…………一度 立ち止まって 軌道修正しないと。

また、かつて仕事をした鉄鋼企業の一員神鋼 そして日産が品質偽装のトラブルで 存続の矢面に立たされている。他人事ではないと かつての現場に思いをはせる。

わたしも鉄鋼マン。 かつての製造現場での同じような局面がいくつも頭を駆け巡る。

世界と日本 内向きでは解決できぬ風土問題。世界へ飛躍できる対応を。

今一度 新しい企業風土構築に邁進して、再度世界への飛躍を期待して がんばれ!! と。

2017.11.1. From Kobe 世界流と日本流に思いをはせつつ

Mutsu Nakanishi

■ 3 「今に生きる縄文」そんな思いで 久しぶりに縄文のビーナス・女神たちに出会ってきました
京都国立博物館2017秋特別展「国宝展」 2017.10.27. 夕

京都国立博物館 2017 秋の特別展「国宝展」で縄文のビーナスや女神の土偶がそろって展示されていると聞く。

「今年はなおさら。是非とも会いたいなあ」と。

国宝が勢ぞろいする特別展大勢の人出を見越して、夜

8時まで開館されている10月27日金曜日の夕方に出かけました。国宝勢ぞろいで、力が入っているようですが、今回の目的は縄文のビーナス・縄文の女神 そして十日町の火焰土器。 出会えるだけで、満足とせねばと。



2017.10.27. 京都国立博物館「国宝展」

「日本人の心の故郷 縄文」 人類が絶滅の危機を乗り越えてこれたエンジンは「相手を思う心」にあった。

そんな証が日本の縄文。世界に類例がない約1万年の長きにわたって途絶えることなく永続した日本の縄文

厳しい環境の中であって そんな平和な暮らしの象徴が 縄文のビーナス・縄文の女神

教科書から縄文が消え、縄文を知らぬ人が多い。 縄文の世界遺産登録にはなかなか理解が得られない。

でも 日本が世界に誇れる一番が縄文。世界の平和が一番脅かされている時代の今

こんな時代だからこそ「日本人の心の故郷 縄文」に眼を向けてほしいと。

◆【和鉄の道】 日本人のふるさと「縄文」 縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる & 縄文掲載リスト

◎ <http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm>

◎ <http://www.infokkna.com/ironroad/2014htm/2014mutsu/fkobe1406B.pdf>

10月に衆議院総選挙があり、自民党の大勝利となりました。

「積極的平和主義」なるわけのわからぬ言葉を編み出し、それこそ横暴極まりない数の力で、「憲法九条改正」「北朝鮮の危機 アメリカの前に核の傘なくして日本の平和は守れない」などと煽り立て、押し切られてしまった。でも「平和憲法を守る」政党が共産党だけの極小勢力だけになってしまうと心配しましたが、立憲民主党が名乗りを上げて、まだ小さいが何とかほっと一息。

「武器なくして 平和は守れない」「戦わなければ・・・・・・」 とそれこそ金科玉条の言葉に一般人はみんな言葉を失ってしまっている。

「時代にそぐわぬ平和憲法で 何ができる 国際社会にもみはなされる」

「陸上に迎撃型のミサイル装備を配置して 北朝鮮のミサイルに備える」

「アメリカから最新の武器・装備を買って、備えをさらに日米同盟をさらに強化する。」

と追い打ちをかけて、政府は勝ち誇る。でも これ本当だろうか……

ぼそぼそと負け惜しみがごとく

「アメリカは日本を守ってくれると みんな信じるか??? そもそも 沖縄の現実は何なのだ」

「高速で成層圏を飛ぶミサイル どうやって撃ち落とすのだろうか???」

技術屋ならみんな撃ち落とせないこと知っている。政治家はなんのためにこんなことを??

また、破たんした財政の中で その膨大な軍事費 誰が出すのだろうか?

でも 日本では反対の声がかき消されて力なし。対抗する言葉を持ちえてないのです。

今こそ 平和憲法を守る勢力を強めねば……・

諸国の援助を受けてきたとはいえ、「平和憲法」こそが 日本の繁栄をもたらした原動力であることには疑う余地はない。

今 海外から日本へ訪れ、街を歩く BRICS・東南アジア諸国・ヨーロッパそしてアフリカの人たちの顔・顔・顔。その笑顔は抗争対立を乗り越えて平和が続く中でこそ得られた繁栄の道の顔と映る。

日本には世界に類例のない1万年にわたる「縄文」の永續社会があり、そのエンジンは「相手を思いやり心」にあったことは疑う余地がない。 また、現世人が幾多の過酷な環境・困難を乗り越えることができたのは人それぞれが共有する「思いやる心」にあることがわかってきている。

「縄文を見よ 戦のない平和な暮らし 平和憲法こそが 安定した平和な世界の礎だ」と訴えよう。

もっとある。相手もわからぬ無表情状態の認知症老人が、お互いふれあい相手を思う行動介護で、認知症が著しく改善する症例の報告が世界各地で相次いでいる。

「お互い親しみをもってふれあい見つめあう行動介護」この行動介護が認知症・成人病の大きな改善をもたらし、治癒の希望も出てきていると聞く。

科学的な検証取組が「人には本能的に相手の表情を認識する能力があり、それが呼び起こされると脳の働きが順次回復してゆく」ことを明らかにし、病や社会課題の解決の道に希望を与えているという。

「お互い親しみをもってふれあい見つめあう行動」 これこそ「縄文の心」。

「縄文が今に生きている 」と知りました。

まもなく AI・コンピューターもまた 平和な暮らし・平和憲法の圧倒的効能を間違いなく証明するだろう

殺伐としたおかしい社会の今 さらに激変する環境が追い打ちをかけ、身勝手な独断だけでは生き延びられぬ時代。 自信をもって 平和憲法 平和な日本の社会をとりもとそうと・・・・・・、縄文のビーナス・女神たちにそんな思いを重ねています。

2017.10.27. 縄文のビーナスを ゆったり見終わて

夕暮れの京都の街を歩きつつ Mutsu Nakanishi

【From Kobe 2017年12月】 師走の便り 2017.12.15.



冷たい風が吹き始めた師走の午後 照り輝く須磨の海をいくつも船が海峡を抜けてゆく
北風小僧にまけぬよう元気に前向いて!!

- 「Merry Christmas!! From Kobe 師走の街で」
- 収録 【和食で作る若い血管維持 + 1日8000歩 軽い汗かき 30分健康Walk で長寿力
おもしろセミナー高齢期の幸せづくり 家森幸男先生講演 「食で作る長寿力」

■ 「Merry Christmas!! From Kobe 師走の街で」



Merry Christmas!! クリスマスおめでとう

クリスマスが 沢山の笑い声と暖かい友情・
愛を運んで来てくれますように。
そして、それがずっと続きますように

神戸では ルミナリエの灯がともしました
ルミナリエの光の環に 平和な暮らしの希望を
託して

Got be with You!!

From Kobe Mutsu Nakanishi





神戸では ルミナリエの灯がとりました
 地球環境の変化がわがもたらす激変自然災害がわが身にも迫りくる。
 また、今ほど戦争・核の脅威を感じる時はなし。
 猛烈に格差が広がる不安な社会 取り残されまいとの思いも強い
 激動の時代をどう身を処したらいいのか・・・・・・
 はっと気が付くルミナリエの灯のありがたさ
 平和な生活 とともに生きるありがたさを かみしめ
 心も新た
 今年も多くの笑顔に出会えました



この1年独りよがりの勝手なページにお付き合いいただきありがとうございました。

どこかで なにかのお役にたてばと・・・・・・

私のライフワークになった和鉄の道 好奇心いっぱい 興味津々 今後の展開を眺めています。

頭も回らず、更新もだんだんままならぬようになってきましたが、引き続きよろしくお願いします。

◎ 親しい仲間の訃報が次々と続く中、また一つ歳を取りました。

今秋は落ち込んでいましたが、やっと気持ちもうわむき 神共にいまして、前向いて 我が道を行くと
 気持ちを奮い立たせています

昨年からはじめた健康 walk すこぶる調子よし。 肥満解消で、20 年以上お医者さんにかかってきた肝臓・
 血圧他秋の検査値が正常範囲に。 毎年憂鬱な健康診断 ホッとしています。

家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、 気にかかるのは老化・介護・病気など困難に直面して
 いる 知人や仲間そして、過酷な災害に見舞われた人たちのこと。 いつも 思いをはせています。

「忘れまい 忘れないで 仲間がいることを」

好奇心はある 仲間が頼りですが、お互い「前向いて」 今できることを精一杯

毎度ぶつぶん、今年最後の更新には ぶつぶんなしの何か話がないかと・・・・・・

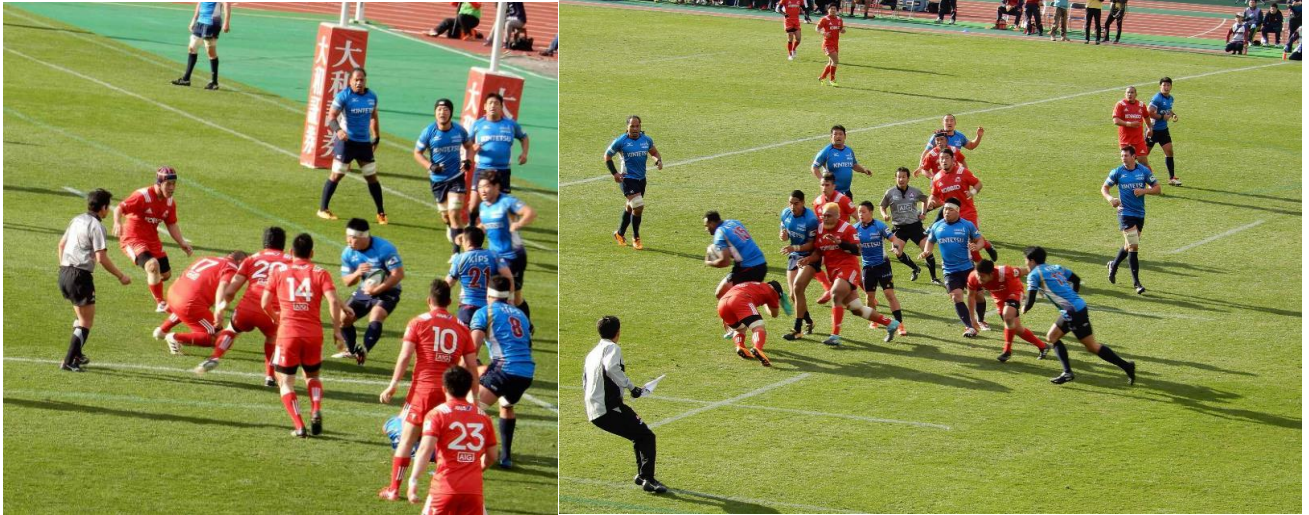
先月聴いた高齢者ができる長寿力の話・落語の話が今の自分に合って、気に入っているので、採録ご紹介
 今年もあとわずか。本当にありがとうございました。また、新しい年へ、前向いて。

「北風小僧は まだこれから ご留意ください。」

もう 常套句のごとく God be with You!!

God と仲間になってもなった気分で 2017.12.15.

from Kobe Mutsu Nakanishi



久しぶりに孫を連れて、ラグビー観戦。密集の中へ飛び込んでゆく あの闘志には感動する
スカッと エネルギーをもらって 老いに立ち向かう 2017.12.9. 神鋼-近鉄戦 ユニバー総合競技場で

■ 老いを元気に 高齢期の幸せづくり 2017.11.11. 名谷パティオ大ホール
カスピ海ヨーグルトの家森幸雄先生の健康講演の後は桂福丸さんの健康落語?で



- 健康ひょうご21 県民運動 「食事はバランス ごはん 大豆と減塩で元気な兵庫」
- 落語の効用 「落語を聞きながら30分笑うと1日1万歩の健康運動ですよ」

近くの名谷のパティオを歩いていて、老人施設法人が主催する健康講演会のポスターを見つけた。
もう7年を越えて毎回参加するパレモア寄席の大阪落語の中堅 桂福丸さんの名前が大きく掲示されている。
高齢者向けの集まり。カスピ海ヨーグルトで有名な家森幸男先生の長寿の秘密の講演の後、1時間を越える落語と書かれている。

「年寄りに長い話 あかんで・・・まくらをどないするのやろか?」との興味と 毎日ヨーグルトを飲んで、
健康 walk に精を出していることもあり、ヨーグルトの家森先生の話もちょっとは興味あり。

そんなこともあって出かけました。軽妙なトークと実践的な長寿の体を作る話で最後まで面白く、
これなら、なにかしこ間らぬとも OK。 今と変わらぬなあ・・・と。

要は高齢者の敵 生活習慣病・成人病(心臓・脳出血・肝臓・腎臓等々)を予防・防止で長寿達成。

そのため、肥満を防止し、血液サラサラの食事と大いに笑って ちょっと歩けばよいと。

減塩と豆腐・青魚 飯は腹八分目 ヨーグルト飲んで あとは笑ってちょっと歩く

これルンルンでできたら、そらストレスたまらんよなあ・・・と。

「そんな話 もうとっくに知ってるよ」 と言われそうですが、

実に新鮮で 分かりやすい高齢者の長寿の秘訣。話そのものが愉快で ちょっと寿命が延びたと。

年寄り相手の福丸さん 興味津々でしたが、さすがプロ。年寄り引き込んで笑わしっぱなしでした。

最近の充実ぶりは目を見張る。そっちもうれしい会。年寄りの会も敬遠せずに出かけるとこんなこともあると。

おもしろセミナー 高齢期の幸せづくり 2017.11.11. 名谷パティオ大ホール

家森幸男先生講演 「食で作る長寿力」要旨 & 桂福丸さんの長寿力増す落語

「まごはやさしいよ」ということばを御存知でしょうか？

ま→豆（大豆） ご→胡麻 は→わかめなど海藻類 や→野菜 さ→魚 し→しいたけなどきのこ類
い→芋類 よ→ヨーグルト」の初めの文字をとったもので、健康長寿の食べ物だと。

長寿のためには 脳卒中や心筋梗塞などの血管の病気を予防することが重要で、
コメを主食として、コレステロールを下げて、肥満を防止しつつ、
上記の健康長寿の食べものを意識して採ることが大切だという。

脳卒中は 塩分の過剰摂取で発病危険が早くなるが、塩の害を打消す蛋白質、ミネラル、食物繊維をとれば、
脳卒中を予防することができる。 そんな食べ物が健康長寿の食べ物だと話された。

また、血管の病気で、脳卒中よりも早く起こってくる病気が**心筋梗塞**。

日本人女性は世界の先進国の中で 最も心筋梗塞の発生率が低く、フランスがそれに次ぐ。

調べてみると、コレステロール値と一番関係しているが、コレステロールだけが悪いだけでなく、
それを打ち消すような因子を どれだけ摂っているかということも大切だと判明。

コレステロール値が高くて 抗酸化栄養素である「赤ワイン、野菜・果物をしっかり摂っていること」が
心筋梗塞になりにくくする。和食の中心食材「大豆と魚を採るのが一番」だと判ったという。

世界中の国々を調査、研究した結果、上記の食品がいかに人間の健康・長寿に大切かが証明されたと具体的な
検証例を示しながら、「肥満防止や生活習慣病や心筋梗塞防止には 健康長寿の食べものを意識して採る」こ
とと、明るく、かつ明快に長寿の秘訣をはなされた。

家森幸雄先生といえば、「カスピ海ヨーグルト」。そのねばねば成分 粘性多糖体が、免疫細胞からの、インター
フェロンの分泌を促進するのではないかとわれ、ガンの予防にも有効と。

それで、健康長寿の食べ物「まごはやさしいよ」と「よ・ヨーグルト」も付け加えたのだと。

長寿にはさらに歳をとっても、軽く汗ばむぐらいの適度な運動を心がけることを奨める。

「歳をとっても 健康長寿の食べものを意識して採り、軽く汗ばむぐらいの運動を**こころがける**」

これが長寿の秘訣と次の {長寿のための6カ条}

第1条 魚や肉をバランスよく、(しかも内臓まで食べる)

第2条 大豆などの豆類やナッツ類を摂る

第3条 野菜、くだものをたっぷり食べ、海草も利用する

第4条 乳製品を積極的に摂る

第5条 動物性脂肪は摂り過ぎない

第6条 過剰な塩分は寿命を縮める

お聞きした話をベースにインターネットに掲載されている講話要旨を取り込み整理しました

講演の後 いよいよ福丸さんの高座。家森先生の長寿講話を受けて「落語で30分笑うと 1日1万歩の健康運動
その方が楽しいよ」と落語の効用をまくらに 次から次へと聞き手を巻き込みながら、小噺とダジャレ噺の10数
連発。その構成が実に楽しかった。落ちの意外性に思わず引き込まれ、次から次へと笑いか続き、会場が和んでゆ
く。そして、笑いの絶えぬ中で「時うどん」の一幕へ。こんな落語の入りもある。うれしい福丸さんの一幕。
.固い講演会ポスターの案内とはうらはら、家森先生・福丸製のうれしい健康実践術が聞けた会でした。
老化が気になる歳になりましたが、これやったら今となんとか・・・と。

毎日の健康 walk といっしょに次の落語会もたのしみ。

「笑う門には福来る」 この寒い冬 湯豆腐一生懸命食べて ヨーグルト飲んで、よいお年を!!

2017.11.home page に掲載分を再録 2017.12.15. Mutsu Nakanishi